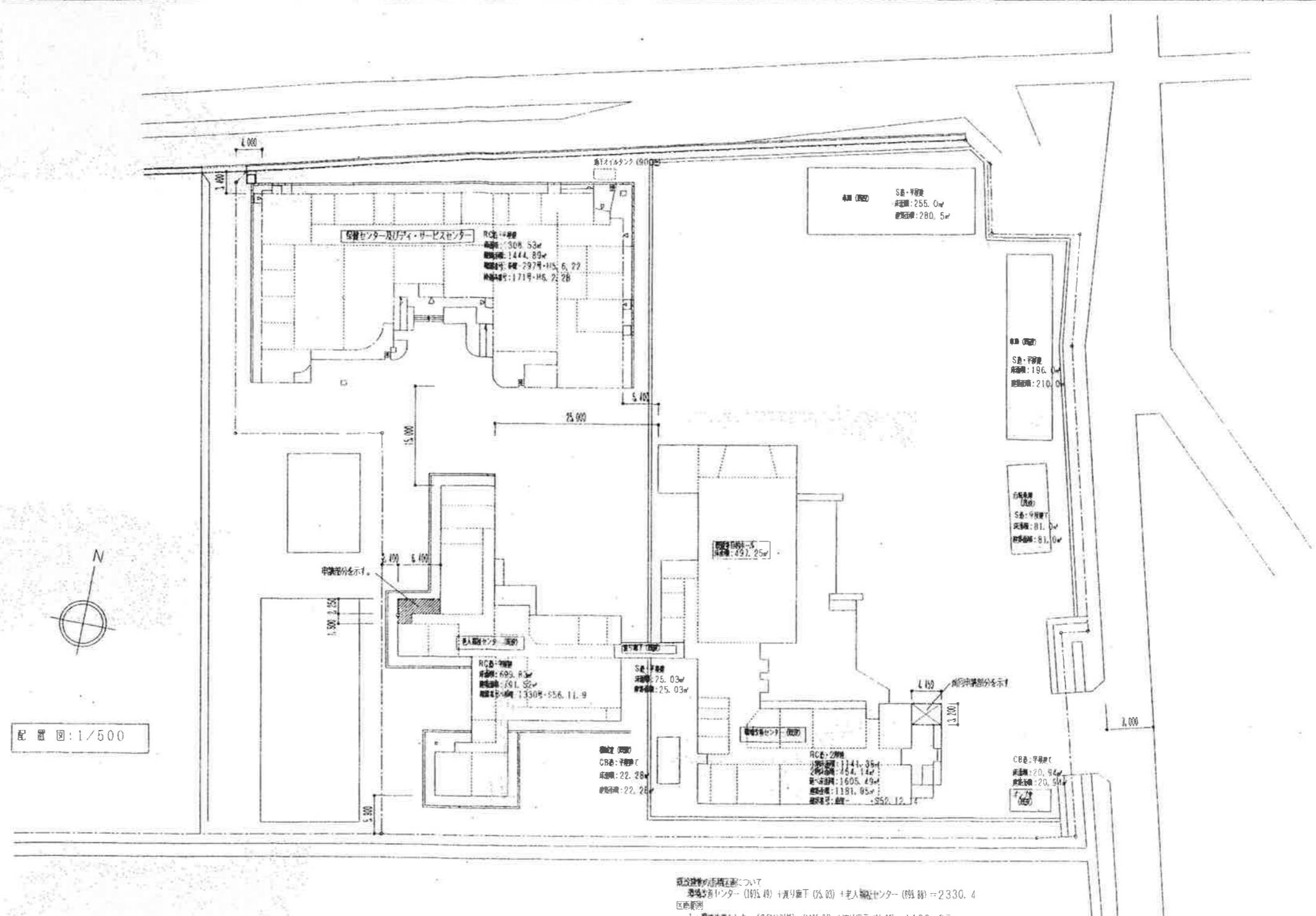


老人福祉センター 一部改修工事

番号	図面名称	縮尺	番号	図面名称	縮尺	番号	図面名称	縮尺
1	建築工事特記仕様書		12	(改修)展開図・2	1/50	E 1	電気設備 特記仕様書	
2	全体配置図	1/500	13	(改修)建具表	1/50	E 2	電気設備 (現況)平面詳細図	1/50
3	仕上表		14	(現況)断面詳細図(浴室廻り)	1/30	E 3	電気設備 特記事項 器具姿図	
4	(改修)平面図	1/100	15	(現況)断面詳細図(機能訓練室)	1/30	E 4	電気設備 (改修)平面図	1/100
5	(現況)平面図	1/100	16	(現況)断面詳細図・3	1/30	E 5	電気設備 (改修)平面詳細図	1/50
6	(改修)立面図	1/100	17	(現況)平面詳細図	1/50			
7	(改修)断面詳細図(浴室廻り)	1/30	18	(現況)展開図:浴室・脱衣室・機械室	1/50	M 1	機械設備 特記仕様書	
8	(改修)断面詳細図(湯沸し・配膳室)	1/30	19	(現況)展開図:機能訓練室	1/50	M 2	機械設備 器具・機器表	
9	(改修)断面詳細図(配膳室廻り)	1/30	20	構 造 図	1/50・1/20	M 3	機械設備 (現況)平面詳細図	1/50
10	(改修)平面詳細図	1/50				M 4	機械設備 (改修)平面詳細図	1/50
11	(改修)展開図・1	1/50				M 5	床暖房設備工事図	1/50

稲川建築設計事務所



区画方法	1 階 床面積	2 階 床面積	延べ床面積	建築面積	用途別面積
福祉センター	1,716.57㎡	464.14㎡	2,180.71㎡	1,796.67㎡	用途番号: 福祉-110・S52.12.14 検査年月日: S53.7.27
老人福祉センター	724.86㎡		724.86㎡	816.55㎡	用途番号: 福祉-1330号・S56.11.9 検査年月日: S57.5.10
保健・センター	1,308.53㎡		1,308.53㎡	1,444.89㎡	用途番号: 保健-297号・H5.6.22 検査年月日: 171号・H6.2.28
新設申請建物 (福祉センターに隣接)	14.24㎡		14.24㎡	14.24㎡	
既設建物計	3,764.20㎡	464.14㎡	4,228.34㎡	4,072.35㎡	
申請建物 (老人福祉センターに隣接)	17.55㎡		17.55㎡	14.40㎡	
合計	3,781.75㎡	464.14㎡	4,245.89㎡	4,086.75㎡	

現設建物の用途別面積について

福祉センター (101.48) + 渡り廊下 (25.03) + 老人福祉センター (89.88) = 2330.4

区画面積

- 1: 福祉センター (多目的利用) (1108.20) + 渡り廊下 (25.03) = 1133.27
- 2: 多目的ホール = 497.25
- 3: 老人福祉センター = 699.88

区画方法

多目的ホールは現地の橋下に敷設された防火戸にて区画する

福祉センターと老人福祉センターをつなぐ渡り廊下部分の既設ドアを密閉型防火戸に改修して区画する

申請建物を示す。

敷骨造・平屋建て

稲川建築設計事務所

〒526-0021 滋賀県長浜市八幡中山町1316-19

一級建築士事務所登録・ハ-1025
一級建築士登録 第85570 稲川洋一
TEL 0749-63-9095・FAX 63-5799

工事名称 びわ町老人福祉センター一部改修工事

設計年月日 H11.7

担当 稲川

図面名称

全体配置図

縮尺

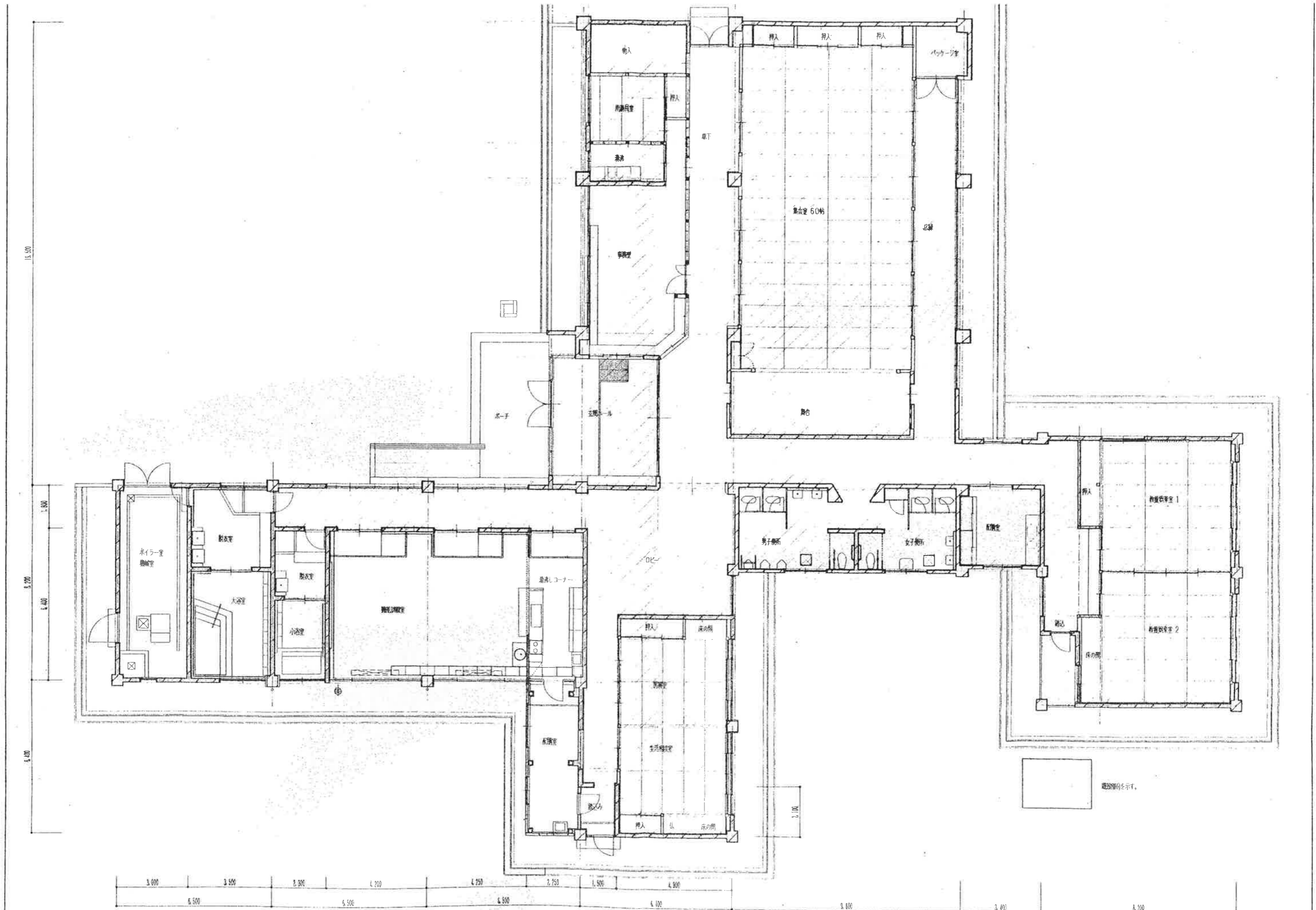
1/500

図面番号

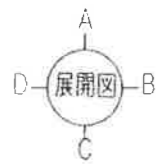
2

仕上げ表

既 設			改 修		
室 名	部 位	説 明	室 名	部 位	説 明
大 浴 室	床	玄呂石 300角 (石貼り全面撤去)	大 浴 室	床	ミカゲ石厚15張り替え
	床高	FL+100		床高	GL+635・(FL+135)
	壁	100角タイル (タイル撤去)		壁	200角タイル張り替え
	天井	バスリブ 幅広タイプ (バスリブ撤去、下地保存)		天井	不燃バスリブ (軽鉄天井下地は既設利用)
	天井高	2,500~2,700		天井高	2,465~2,665
	備考	陶芸用電気炉一式撤去 浴槽：土間・躯体共撤去、面台・排水蓋撤去		備考	浴槽改修 (バブル装置付き)・手摺新設・面台新設・排水グレーチング新設・建具既設利用
小 浴 室	床	玄呂石 300角 (石貼り全面撤去)	小 浴 室	床	ミカゲ石厚15張り替え
	床高	FL+100		床高	FL+100
	壁	100角タイル (タイル撤去)		壁	200角タイル張り替え
	天井	バスリブ 幅広タイプ (バスリブ撤去、下地保存)		天井	不燃バスリブ (軽鉄天井下地は既設利用)
	天井高	2,500		天井高	2,500
	備考			備考	浴槽改修 (バブル装置付き)・手摺新設・面台新設・排水グレーチング新設・建具既設利用
大 小 脱 衣 室	床	樟緑甲板 踏込：塩ビタイル (木下地共撤去)	大 小 脱 衣 室	床	藤マットに張り替え・踏込み追加・一部カーペット6 (踏込)
	床高	1200		床高	FL±0・FL+200・FL+100
	巾木	木製 H=75 (撤去)		巾木	ソフト巾木 H=100
	壁	パーライトモルタルの上ペンキ 一部100角タイル (保存但し、タイル部分撤去)		壁	ビニールクロス張り替え
	天井	バスリブ 相柄 (クリーニング)		天井	既設バスリブの上シーリングマジック塗り
	天井高	2,300		天井高	2,300・2,400・2,500
機 能 回 復 訓 練 室	床	ナラフローリングブロック厚15 ウレタンクリアー (モルタル下地共撤去)	機 能 回 復 訓 練 室	床	洗面カウンター新設・大のみ手摺新設
	床高	±0		床	コルクタイル貼り (床暖房付き)・一部カーペット6 (踏込・スロープ)
	巾木	ソフト巾木 H=75 (撤去)		床高	FL±0・FL+50
	壁	PB厚9 パーライトモルタル ビニールクロス (クロス撤去)		巾木	ソフト巾木 H=100
	天井	PB厚9捨張 岩綿吸音板厚9 (保存)		壁	ビニールクロス張り替え
	天井高	2,500		天井	既設吸音板の上シーリングマジック塗り
健 康 相 談 室	備考	(配管ビット蓋・アコーデイオンドア撤去)	湯 沸 コ ー ナ ー	天井高	2,450・2,500
	床	パーライトモルタル 長尺塩ビシート (モルタル下地共撤去)		備考	手摺新設・床見切り新設・カウンター新設・洗面カウンター新設・床ビット改修
	床高	±0		床	コルクタイル貼り (床暖房付き)・一部カーペット6 (踏込)
	巾木	ソフト巾木 H=75 (撤去)		床高	FL±0・FL+50
	壁	PB厚9 パーライトモルタル ビニールクロス (クロス撤去)		巾木	ソフト巾木 H=100
	天井	PB厚9捨張 岩綿吸音板厚9 (保存)		壁	ビニールクロス張り替え・一部100角タイル張り
廊 下 ・ 踏 込	天井高	2,500	配 膳 室	天井	既設吸音板の上シーリングマジック塗り
	備考	(配管ビット蓋撤去・一部建具改色と腰壁撤去)		天井高	2,450・2,500
	床	パーライトモルタル カーペット敷 ・ 豆砂利洗い出し (保存)		備考	床見切り新設・システムキッチンセット新設・食器棚新設・床ビット改修
	床高	±0 ・ -135		床	長尺シート
	巾木	ソフト巾木 H=75 ・ TB H=100 (保存)		床高	FL-200
	壁	PB厚9 パーライトモルタル ビニールクロス (保存)		巾木	ソフト巾木 H=100
外 部 ・ ポ ー チ	天井	PB厚9捨張 岩綿吸音板厚9 (保存)	廊 下 ・ 踏 込	壁	PB12.5：断熱ボード23の上ビニールクロス
	天井高	2,500 ・ 2,635		天井	ジブトーン
	備考	(スチール枠共撤去但し、木額縁保存・アルミ窓は障子のみ撤去)		天井高	2,250・2,100
	床	豆砂利洗い出し (保存)		備考	床見切り
	床高	-200		床	長尺シート・モルタル塗
	巾木			床高	FL-75・FL-150
	壁	コンクリート打放し 下地調整 リシン吹付 (保存)	外部仕上げ	巾木	ソフト巾木 H=100
	天井	アスベストラックス厚6目地 リシン吹付 (撤去)		壁	ビニールクロス
	天井高			天井	ジブトーン
	備考			天井高	2890・2965
		焼却炉：仮移設但し、ベースは撤去		備考	
		一部壁紙・U字溝等は撤去			



<p>稲川建築設計事務所</p> <p>〒526-0021 滋賀県長浜市八幡中山町1316-19</p> <p>TEL 0749-63-8095・FAX 63-6799</p>	<p>一級建築士事務所登録・ハ-1025</p> <p>一級建築士登録 第85570 稲川洋</p> <p>工事名称 びわ町老人福祉センター一部改修工事</p> <p>設計年月日 H11.7</p> <p>担当 稲川</p>	<p>図面名称 (改修) 平面図</p> <p>縮尺 1/100</p> <p>図面番号 4</p>
--	--	--



工事範囲を示す。

14,550

14,100

14,400

3,000

3,500

2,300

6,450

3,250

14,500

4,400

14,000

8,200

28,710

28,710

28,710

稲川建築設計事務所

〒526-0021 滋賀県長浜市八幡中山町1316-19

一級建築士事務所登録・ハ-1025
一級建築士登録 第85570 稲川洋一
TEL 0749-63-9095・FAX 63-5799

工事名称

びわ町老人福祉センター一部改修工事

設計年月日

H11.7

担当 稲川

図面名称

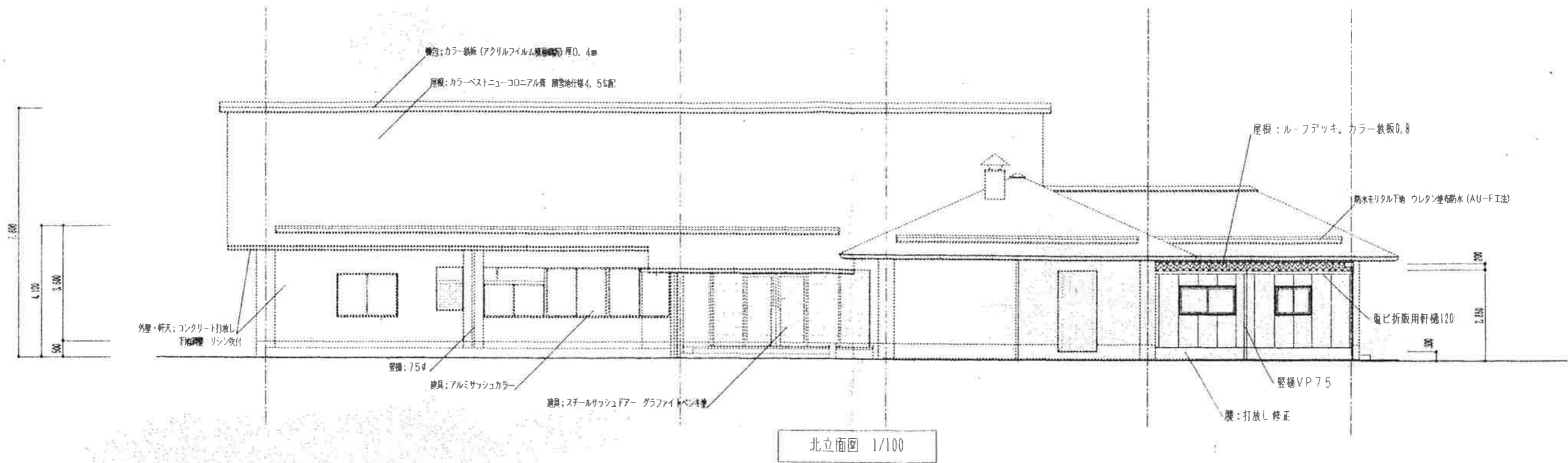
(現況) 平面図

縮尺

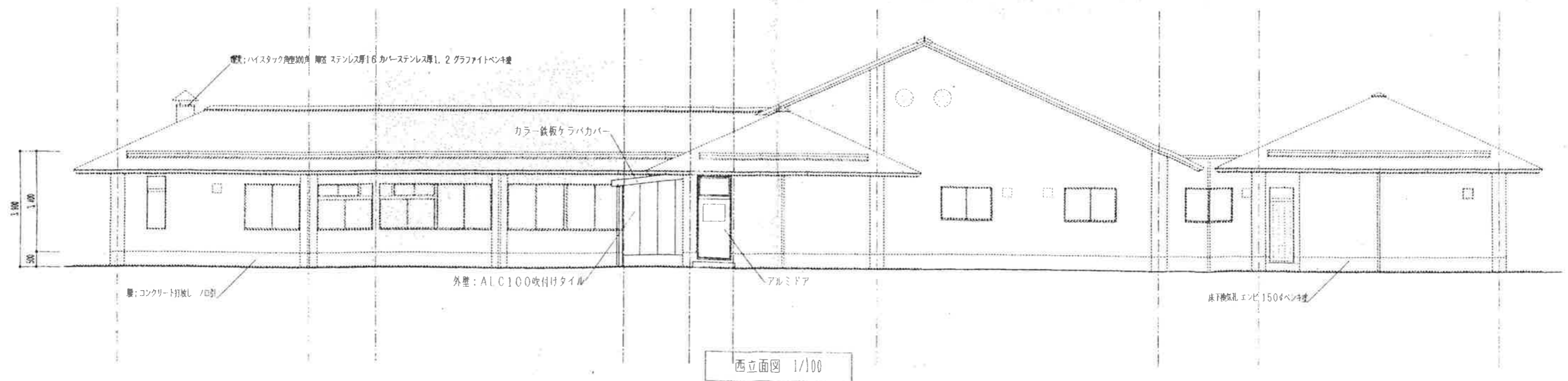
1/100

図面番号

5



点線は既設を示す。



稲川建築設計事務所

〒526-0021 滋賀県長浜市八幡中山町1316-19

一級建築士事務所登録・ハ-1025
一級建築士登録 第85570 稲川洋一
TEL 0749-63-9095・FAX 63-5799

工事名称 びわ町老人福祉センター一部改修工事

設計年月日 H11.7

担当 稲川

図面名称

(改修)立面図

縮尺

1/100

図面番号

6

食器棚セット仕様

4方枠：ポリフラッシュ 75

下部扉：ポリフラッシュ 75 持ち出しヒンジ、取手、ラッチ

上部扉：ポリフラッシュ 75 型ガラス、持ち出しヒンジ、取手、ラッチ

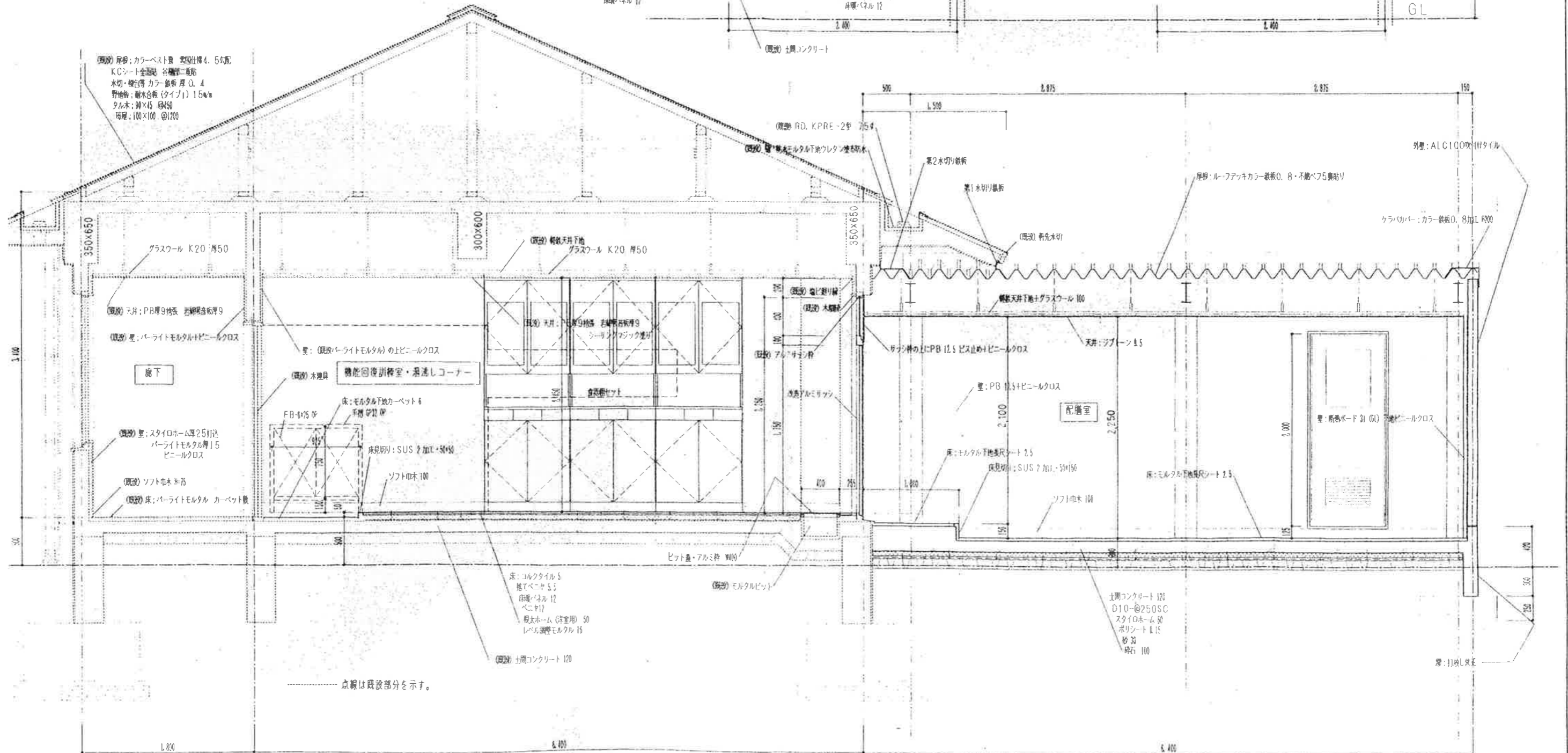
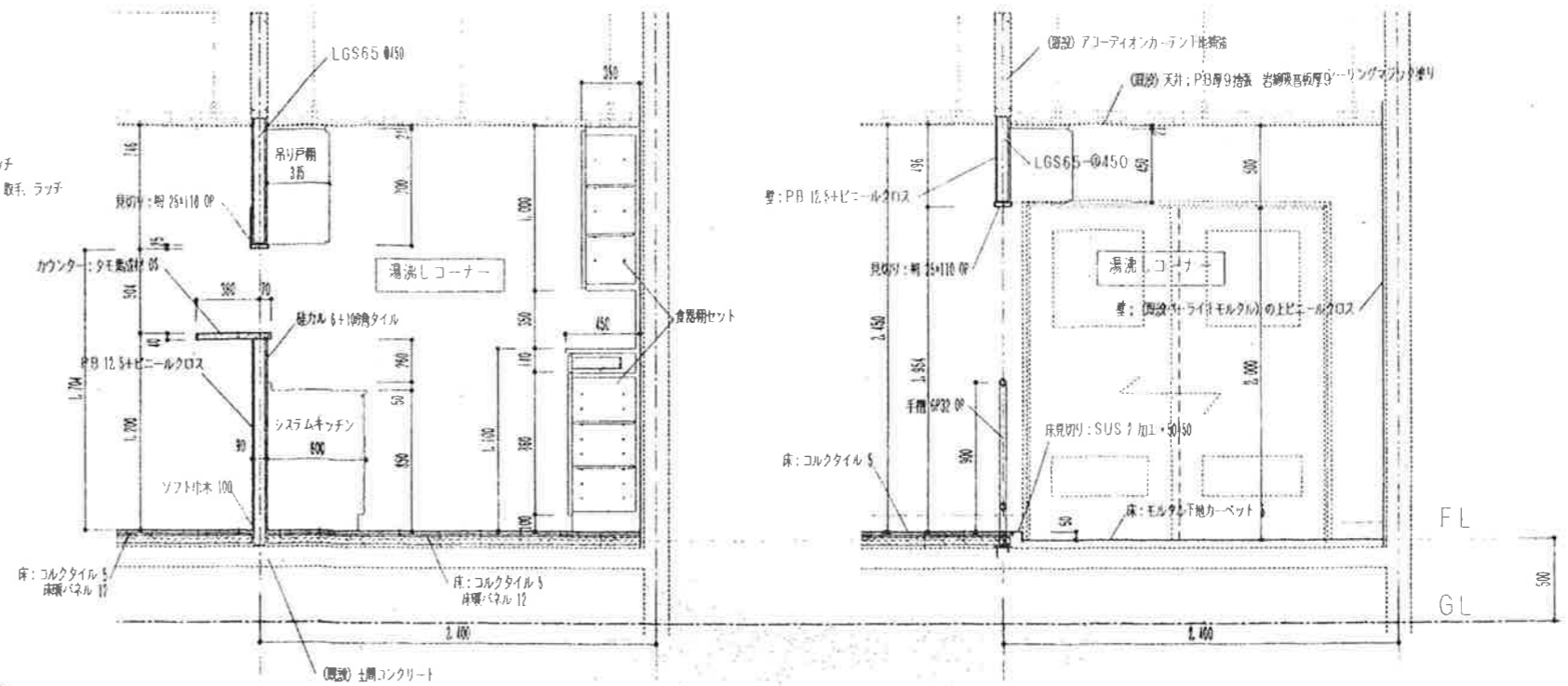
引出し前板：ポリフラッシュ 75

引出し内面：樹脂

台板：樹脂 75

中可動棚：ポリフラッシュ 15 SUSダボ

見え切り部はポリ貼り



稲川建築設計事務所

〒526-0021 滋賀県長浜市八幡中山町1316-19

一級建築士事務所登録：ハ-10975
一級建築士登録：第85570 稲川洋一
TEL: 0749-63-9095・FAX: 63-5799

工事名称 びわ町老人福祉センター一部改修工事

設計年月日 H11.7

担当 稲川

図面名称

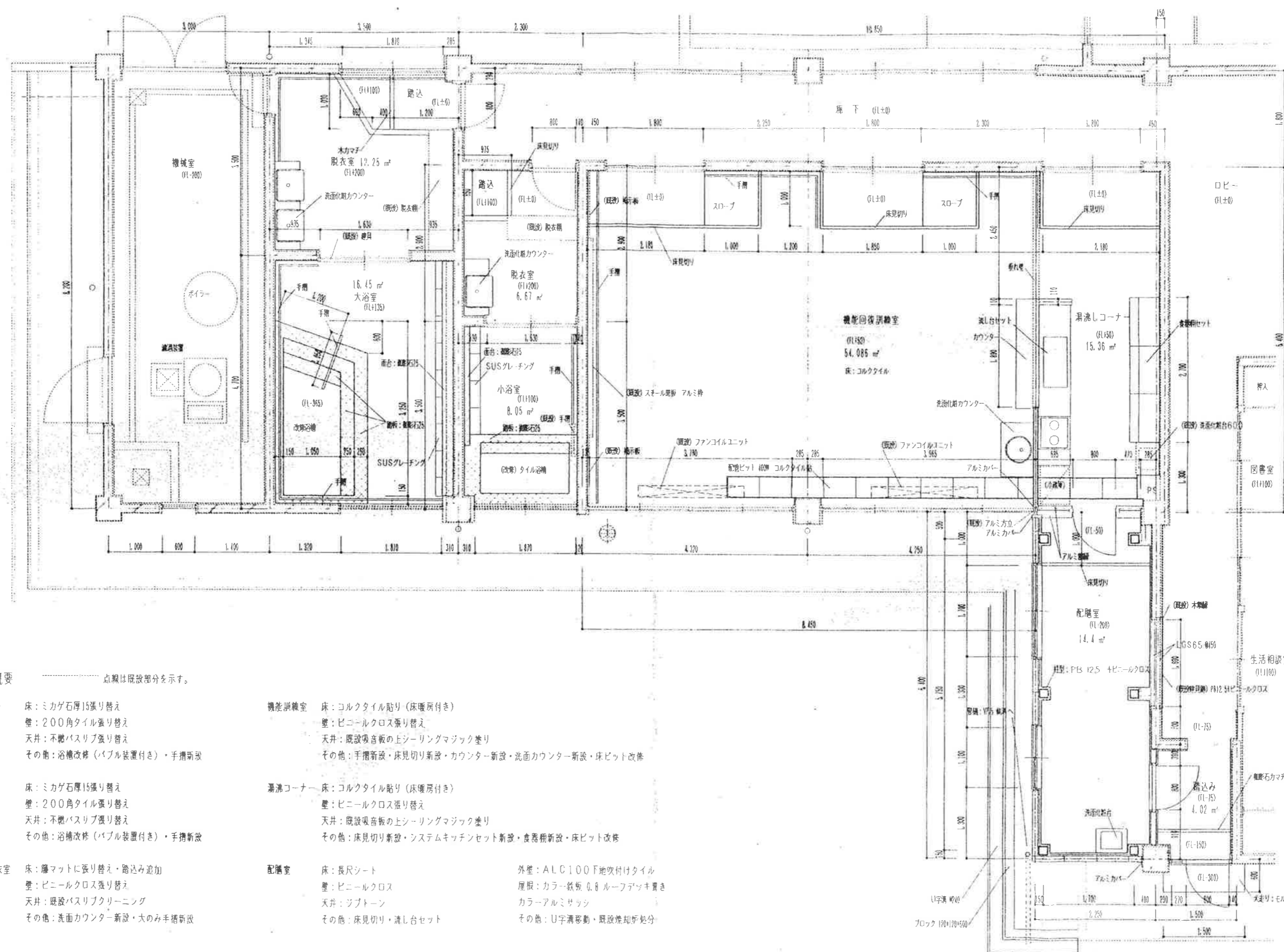
(改修) 断面詳細図 (湯沸し・配膳室廻り)

縮尺

1/30

図面番号

8

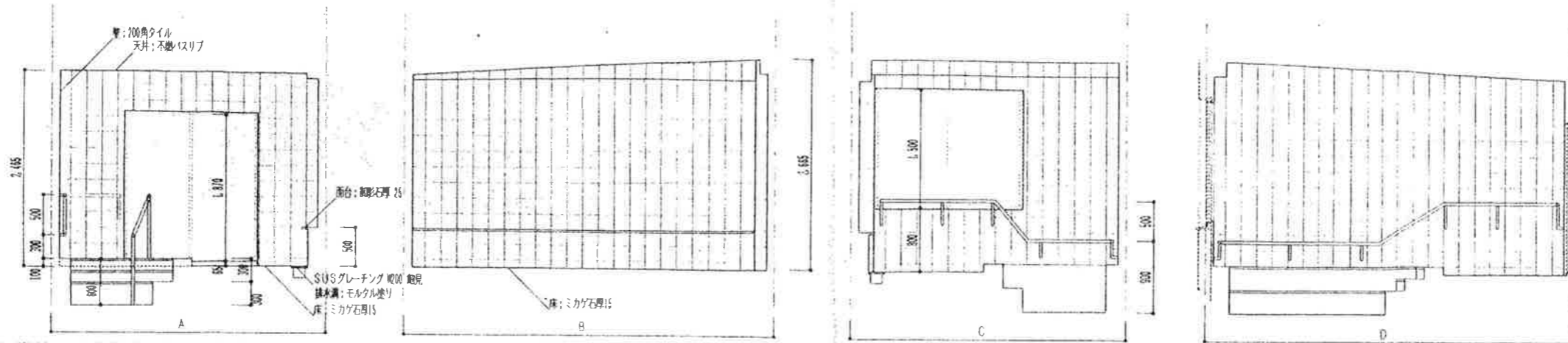


工事概要 点線は既設部分を示す。

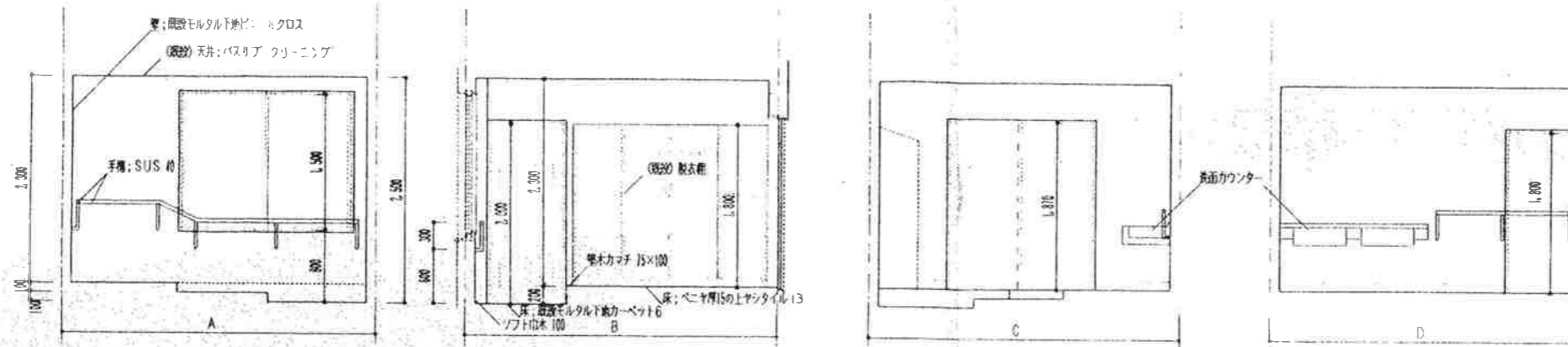
- 大浴室 床：ミカゲ石厚15張り替え
壁：200角タイル張り替え
天井：不燃バシリブ張り替え
その他：浴槽改修（バブル装置付き）・手摺新設
- 小浴室 床：ミカゲ石厚15張り替え
壁：200角タイル張り替え
天井：不燃バシリブ張り替え
その他：浴槽改修（バブル装置付き）・手摺新設
- 大小脱衣室 床：籐マットに張り替え・踏込み追加
壁：ビニールクロス張り替え
天井：既設バシリブクリーニング
その他：洗面カウンター新設・大のみ手摺新設

- 機能訓練室 床：コルクタイル貼り（床暖房付き）
壁：ビニールクロス張り替え
天井：既設吸音板の上シーリングマジック塗り
その他：手摺新設・床見切り新設・カウンター新設・洗面カウンター新設・床ビット改修
- 湯沸しコーナー 床：コルクタイル貼り（床暖房付き）
壁：ビニールクロス張り替え
天井：既設吸音板の上シーリングマジック塗り
その他：床見切り新設・システムキッチン新設・食器棚新設・床ビット改修
- 配膳室 床：長尺シート
壁：ビニールクロス
天井：ジブトーン
その他：床見切り・流し台セット
- 外壁：ALC100F地吹付けタイル
屋根：カラー鉄板 0.8ルーフィング置き
カラーアルミサッシ
その他：U字溝移動・既設焼却炉処分

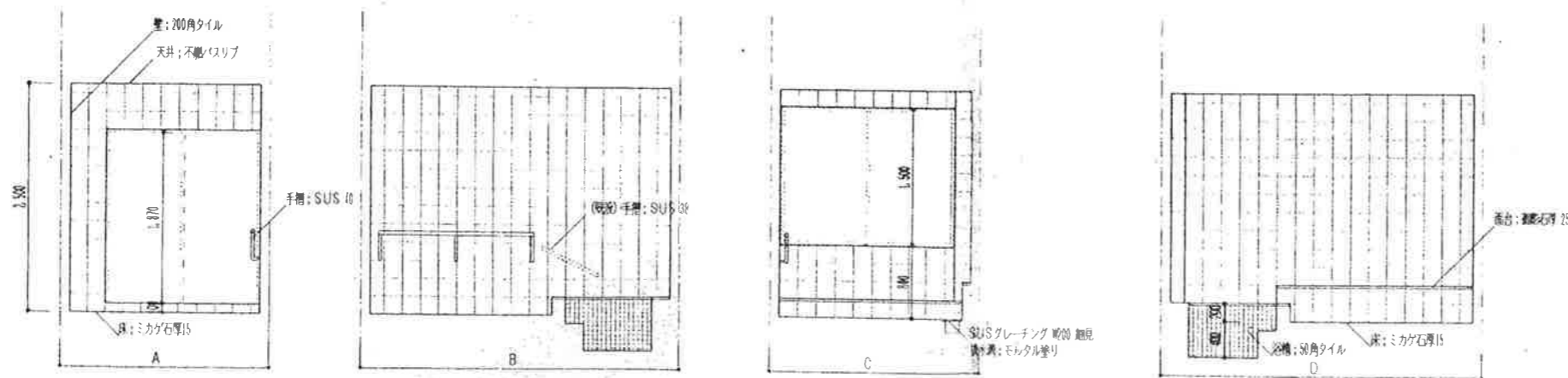
大浴室



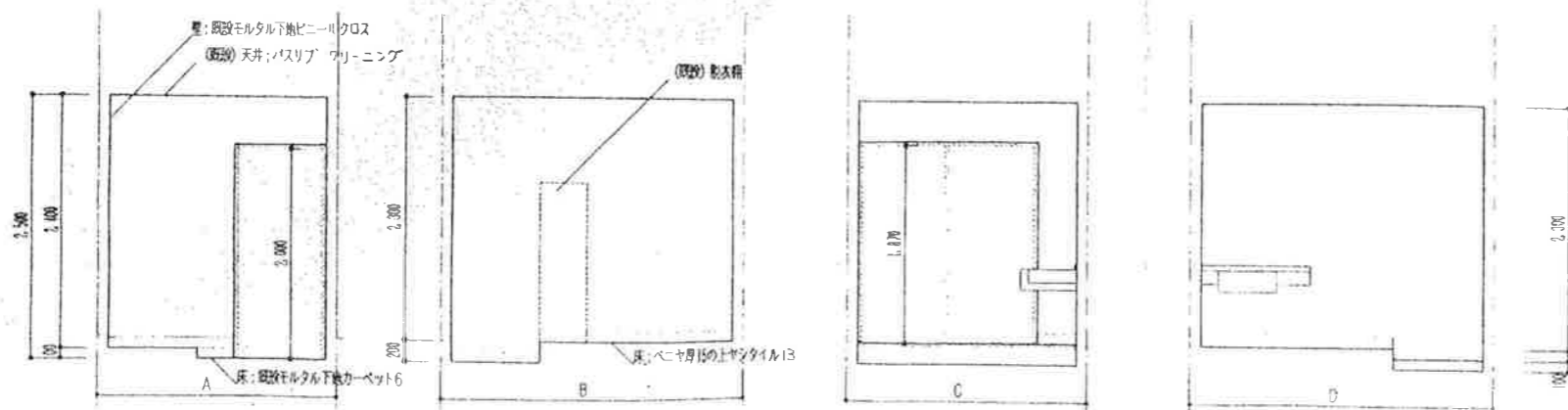
脱衣(大)



小浴室



脱衣(小)



稲川建築設計事務所

〒526-0021 滋賀県長浜市八幡中山町1316-13

一級建築士事務所登録・ハ-1025

一級建築士登録 第85570 稲川洋一

TEL 0749-63-9095・FAX 63-5799

工事名称

びわ町老人福祉センター一部改修工事

設計年月日

H11.7

担当 稲川

図面名称

(改修)展開図 1

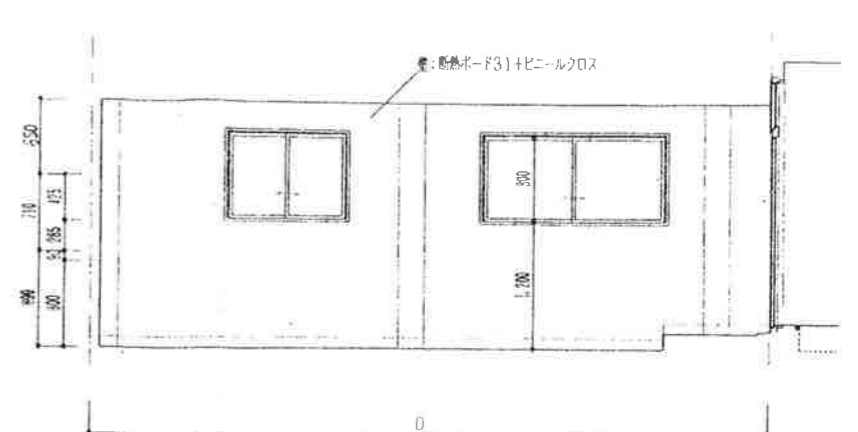
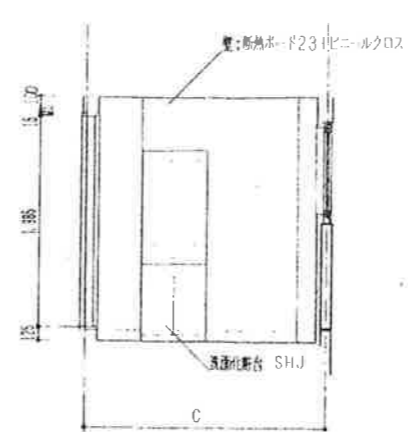
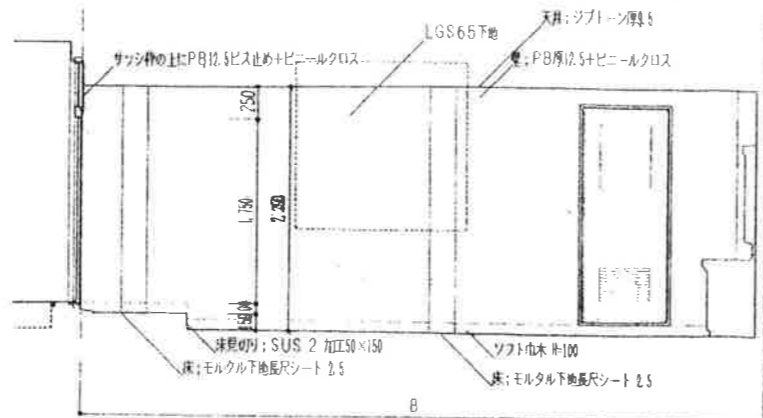
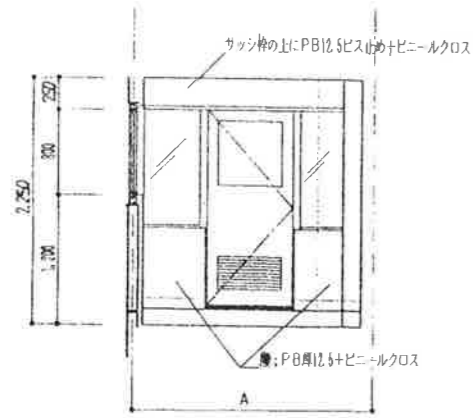
縮尺

1/50

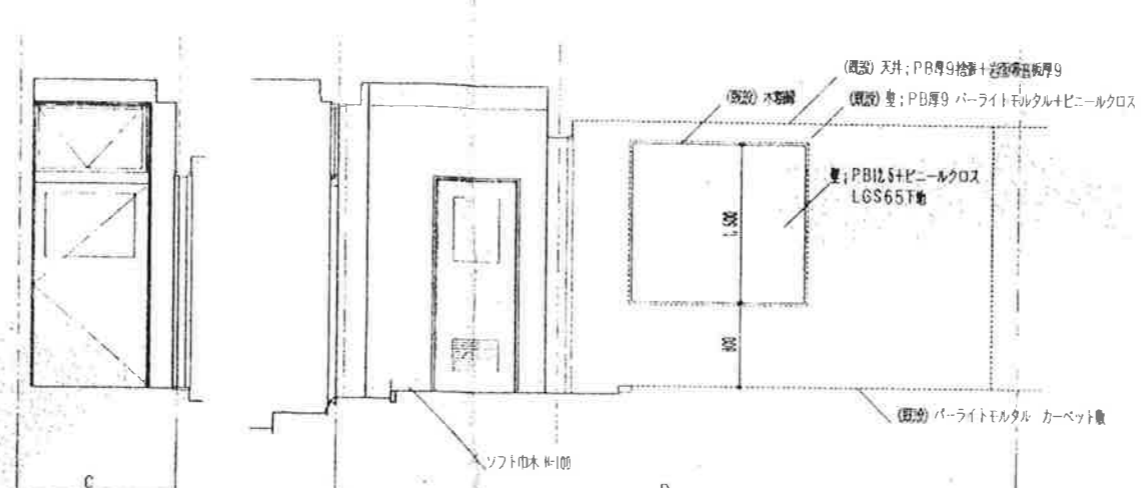
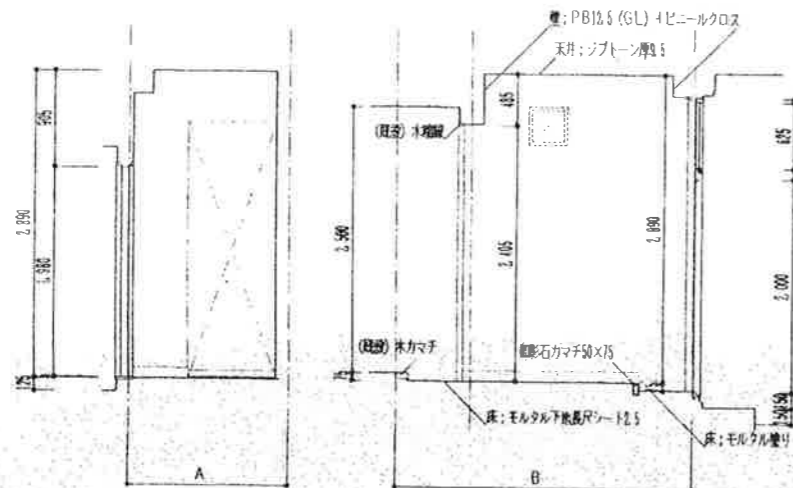
図面番号

変 11

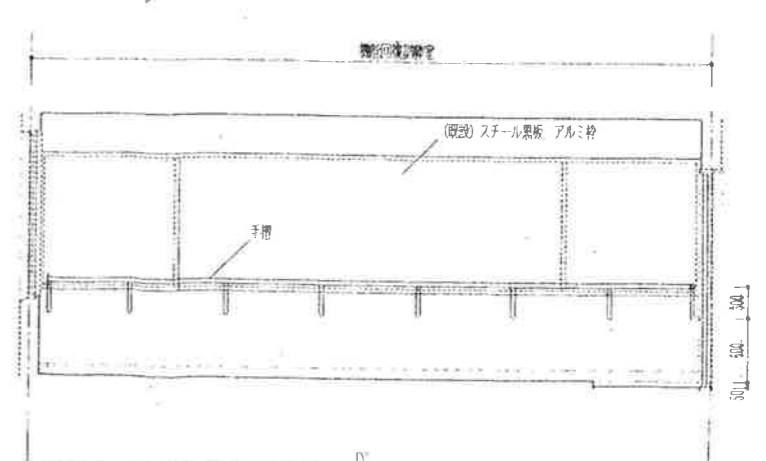
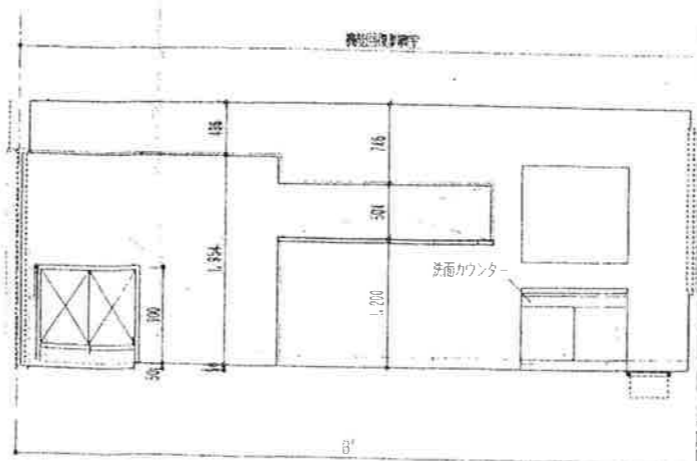
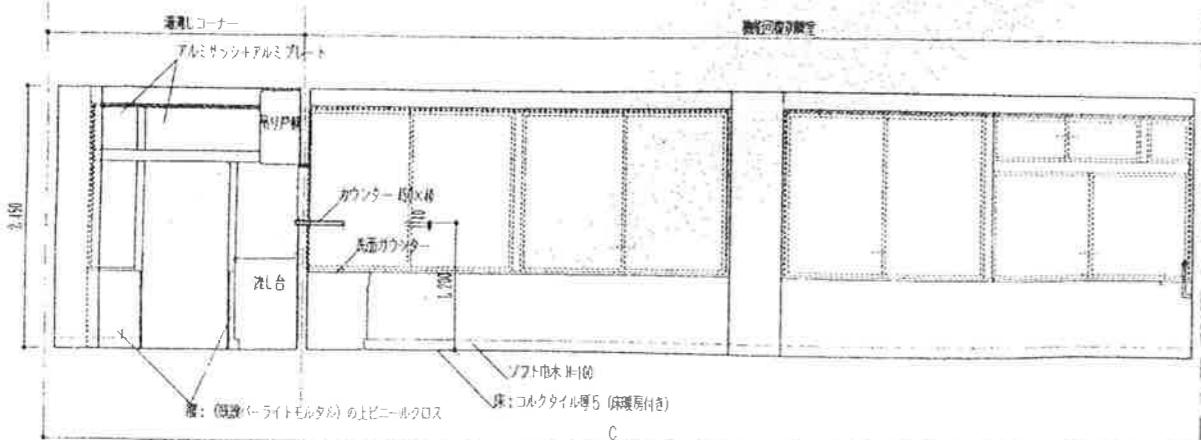
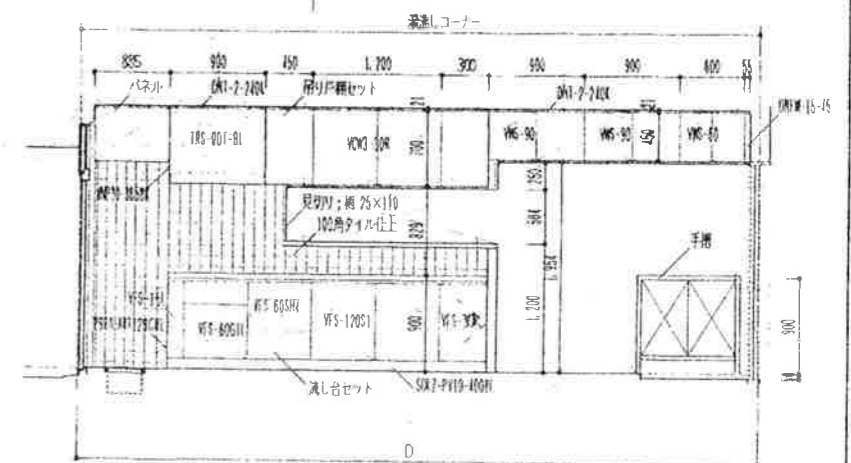
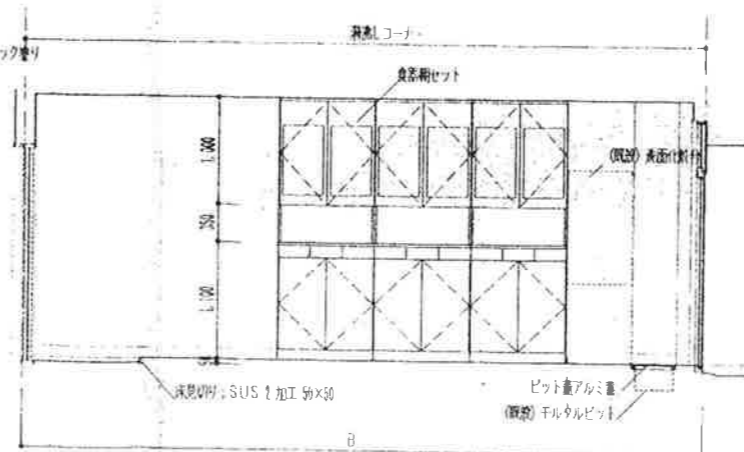
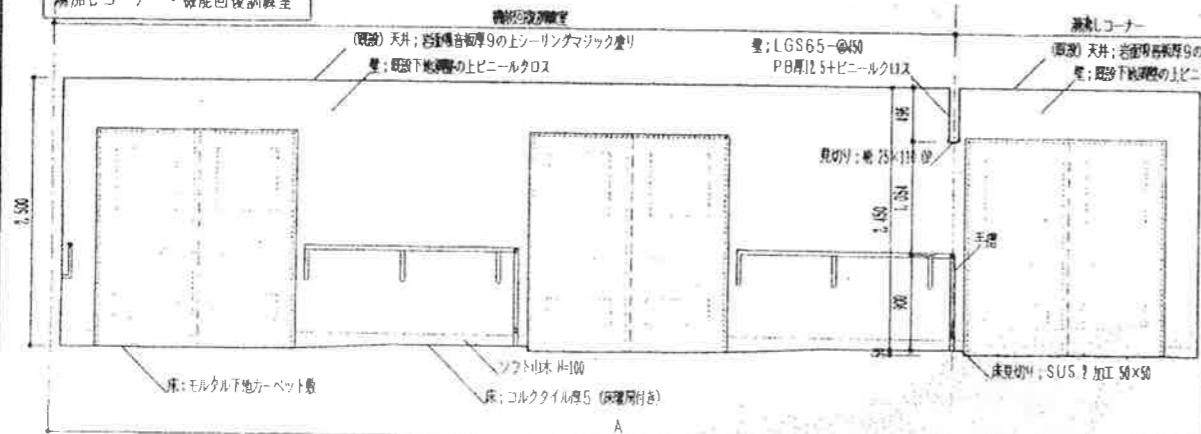
配膳室



踏 込



黒沸しコーナー・機能回復訓練室



稲川建築設計事務所

〒526-0021 滋賀県長浜市八幡中山町1316-19

一級建築士事務所登録・ハ-1025
一級建築士登録 第85570 梶川洋一
TEL 0749-63-9095・FAX 63-5799

工事名称 びわ町老人福祉センター一部改修工事

設計年月日	H11.7	担当	松川
-------	-------	----	----

图面名称	
------	--

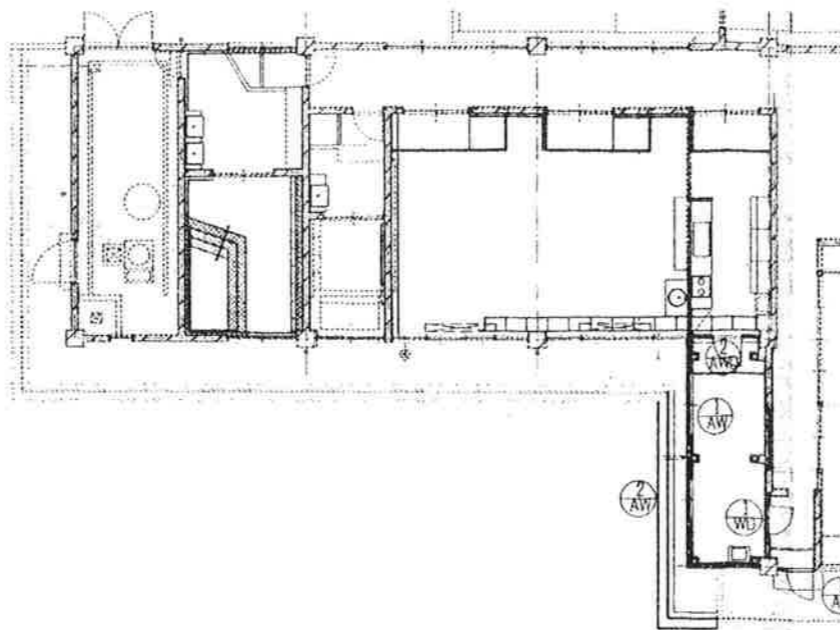
(改修) 展開図 2

縮尺

1750

圖面番号

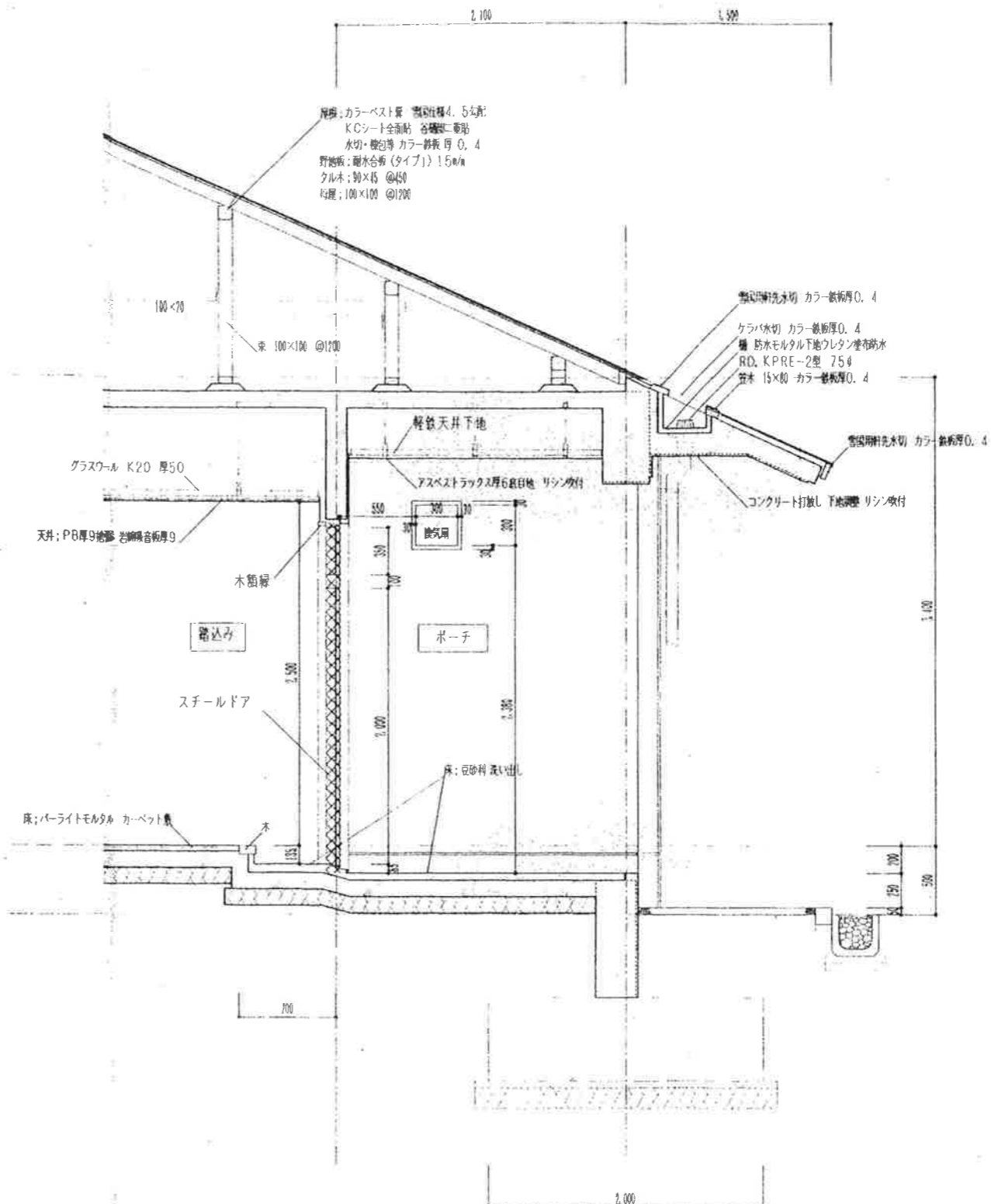
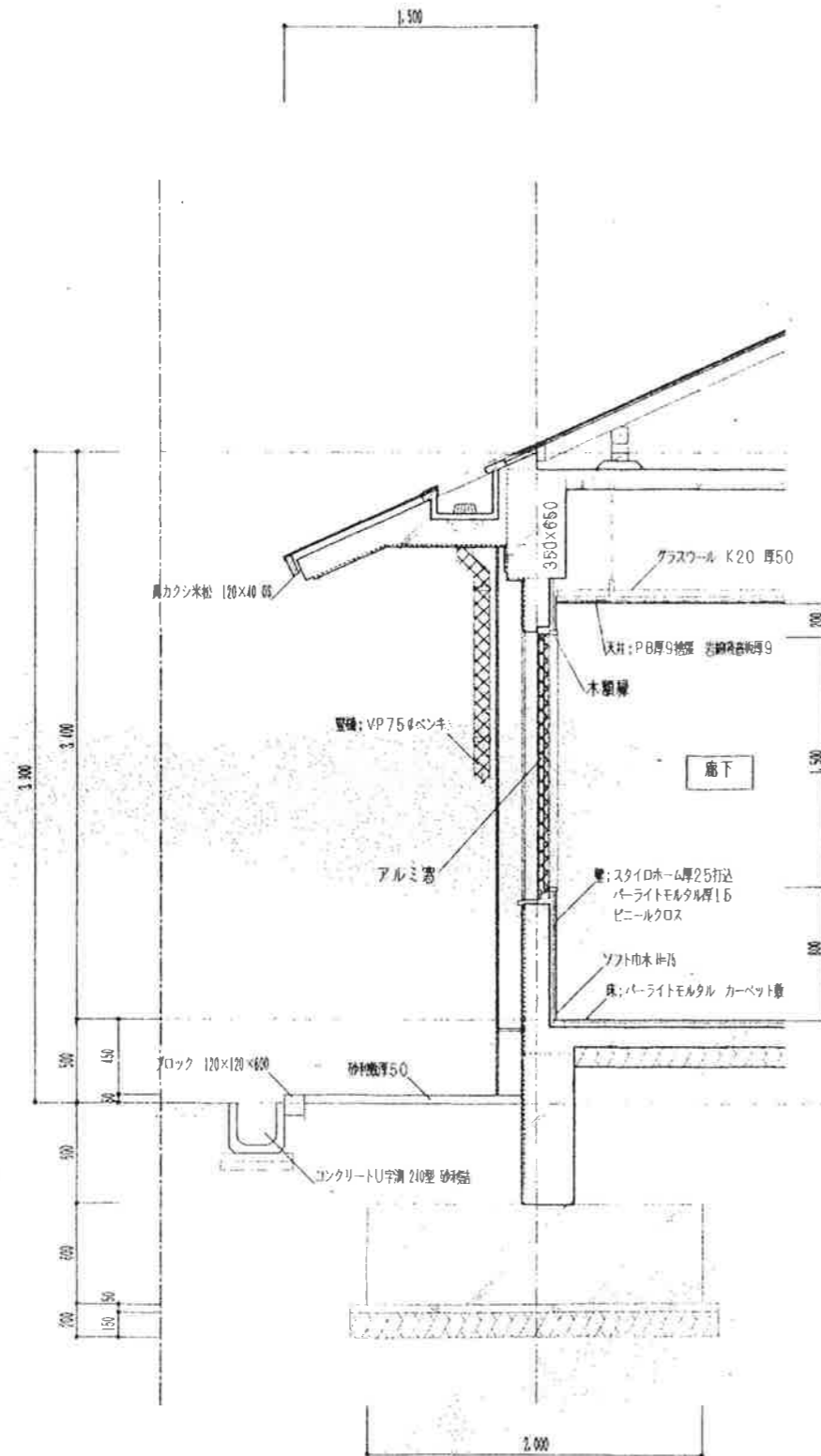
12



記号・数量	① AD × 1	① AW × 1	② AW × 1	① WU × 1	
図					
名称・見込	片袖・内側シランマ付き片開き戸 70	引違い窓 70	引違い窓	片開き戸 40 枠 170	
材 質	アルミALCサッシ	アルミALCサッシ	アルミALCサッシ	ポリフラッシュ	
塗装・仕上	カラー	カラー	カラー	黒 SOP	
硝 子	真空ガラス	真空ガラス	真空ガラス	型4	
金 物	丁番・DC・円筒錠・内側金物一式 (フック除く)	付属品一式	付属品一式	丁番・ストッパー・円筒錠	
備 考	アルミ断熱 75×75 ・SUST枠	アミ戸・アルミ断熱 75×75	アミ戸・アルミ断熱 75×75	下枠SUS・アルミガラリ	

記号・数量	① AWU × 1	
図		
名称・見込	(現状) 引違い3連-部ランマ付 70	(改修) 改修サッシ
材 質	(現状) アルミ合金	アルミフラッシュ
塗装・仕上	(現状) カラー	カラー
硝 子	(現状) FL5 ランマ S3	型4 ・ アルミPL-2 (P)
金 物	(現状) 付属品一式	丁番・ストッパー・円筒錠
備 考		ガラリ・SUST枠

稲川建築設計事務所		一級建築士事務所登録・ハ-1025 一級建築士登録 第85570 稲川洋一 〒526-0021 滋賀県長浜市八幡中山町1316-19 TEL 0749-63-9095・FAX 63-5799		工事名称 びわ町老人福祉センター一部改修工事		図面名称 (改修) 建具表		縮尺 1/50		図面番号 13	
				設計年月日 H11.7		担当 稲川					



解体撤去範囲を示す。

解体撤去のとき保存部分に充分注意し施行の事。

万が一損傷を与えたときは直ちに補修の事。

尚、施行にはカッター切り等を行い他の部分を保護する事。

工事概要

廊下: アルミ窓の障子部分のみ撤去処分

踏込み: スチールドア (枠共) 撤去処分、但し木韻縁は保存

ポーチ: 天井仕上げ材撤去処分、但し軽鉄天井下地は保存

稲川建築設計事務所

〒526-0021 滋賀県長浜市八幡中山町1316-19

一級建築士事務所登録・ハ・1025

一級建築士登録 第85570 稲川洋一

TEL 0749-63-3095・FAX 63-5799

工事名称

びわ町老人福祉センター一部改修工事

設計年月日 H11.7

担当 稲川

図面名称

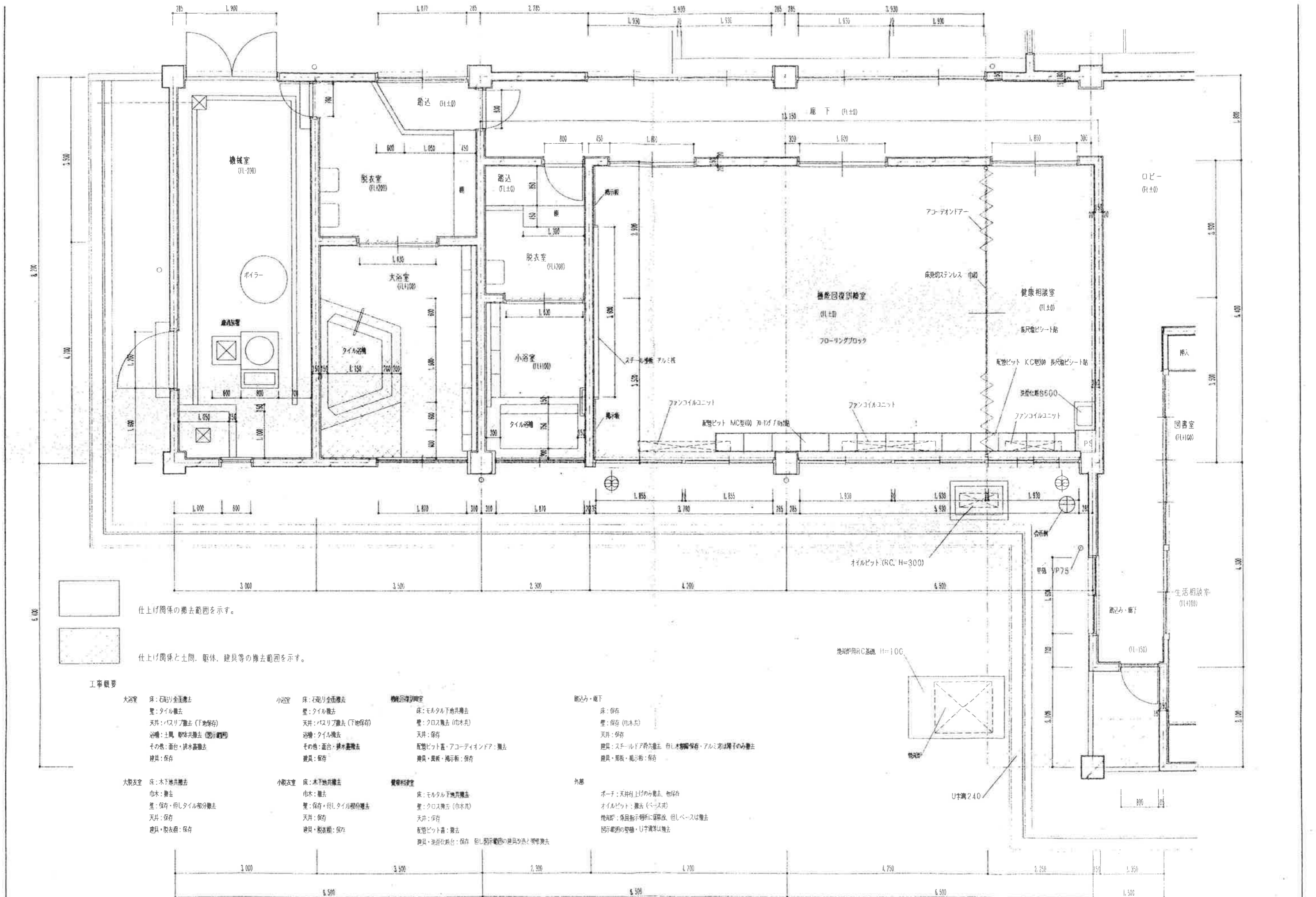
(現況) 断面詳細図・3

縮尺

1/30

図面番号

16



稲川建築設計事務所

〒526-0021 滋賀県長浜市八幡中山町1316-19

一級建築士事務所登録・ハ-1025
 一級建築士登録 第85570 稲川洋一
 TEL 0749-63-9095・FAX 63-5799

工事名称

びわ町老人福祉センター一部改修工事

設計年月日

H11.7

担当 稲川

図面名称

（現況）平面詳細図

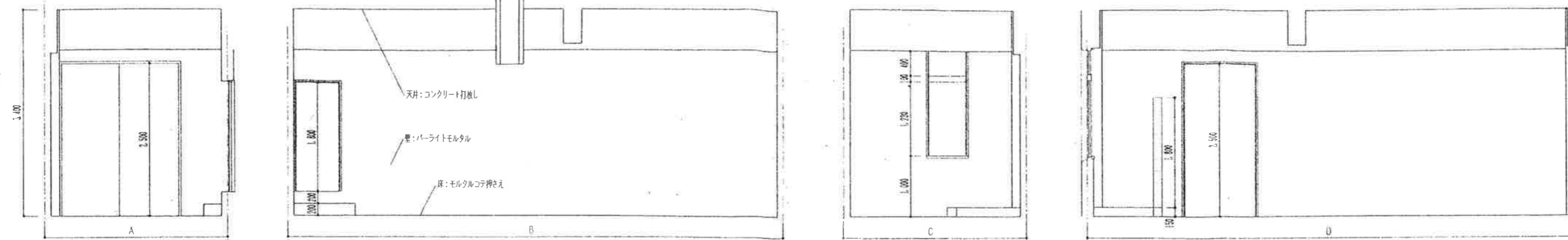
縮尺

1/50

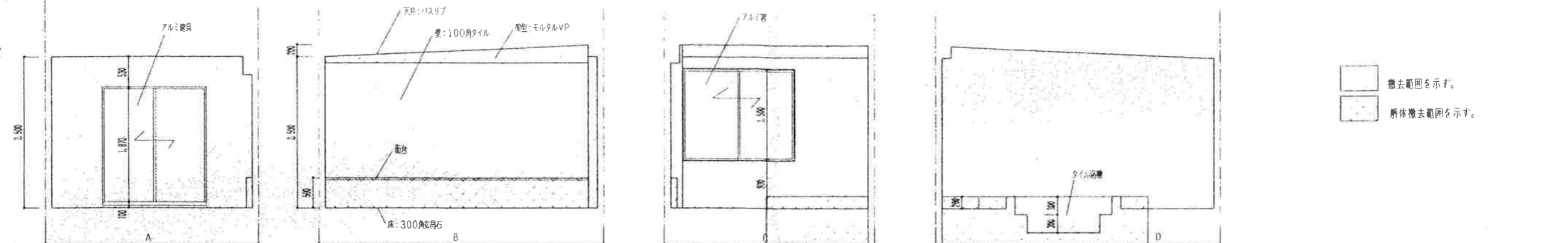
図面番号

変 17

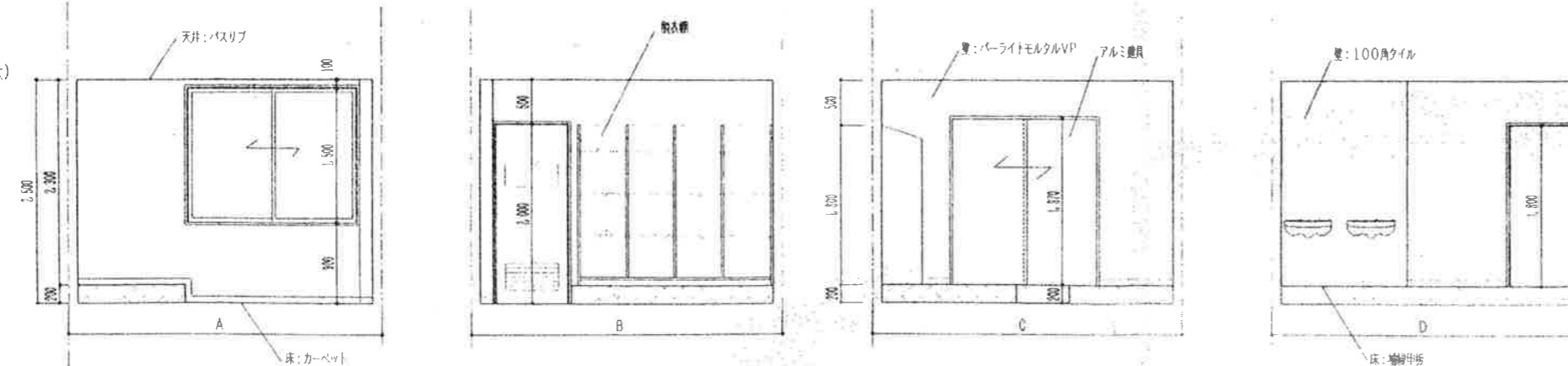
機械室



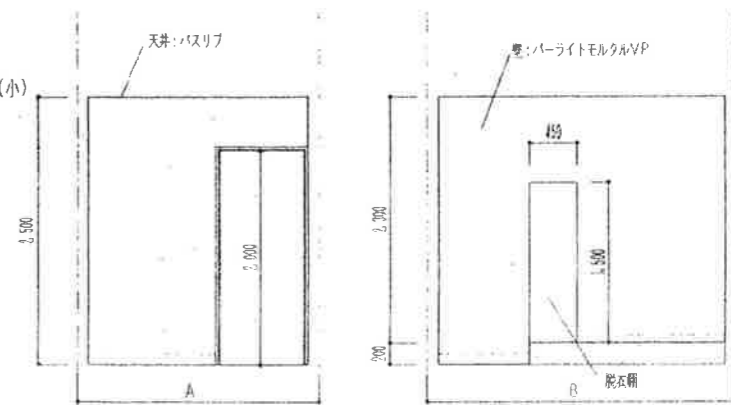
大浴室



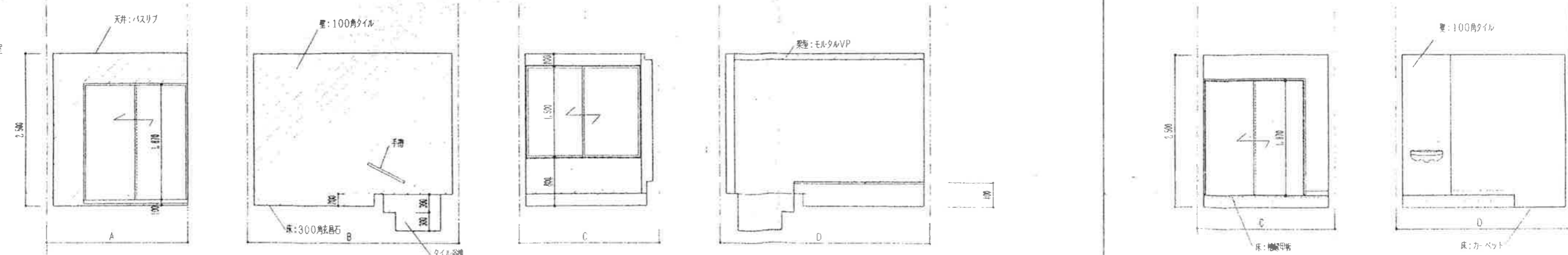
脱衣(大)



脱衣(小)



小浴室



稲川建築設計事務所

〒526-0021 滋賀県長浜市八幡中山町1316-19

一級建築士事務所登録・ハ-1025
一級建築士登録 第85570 稲川洋一
TEL 0749-63-9095・FAX 63-5799

工事名称

びわ町老人福祉センター一部改修工事

設計年月日

H11.7

担当 稲川

図面名称

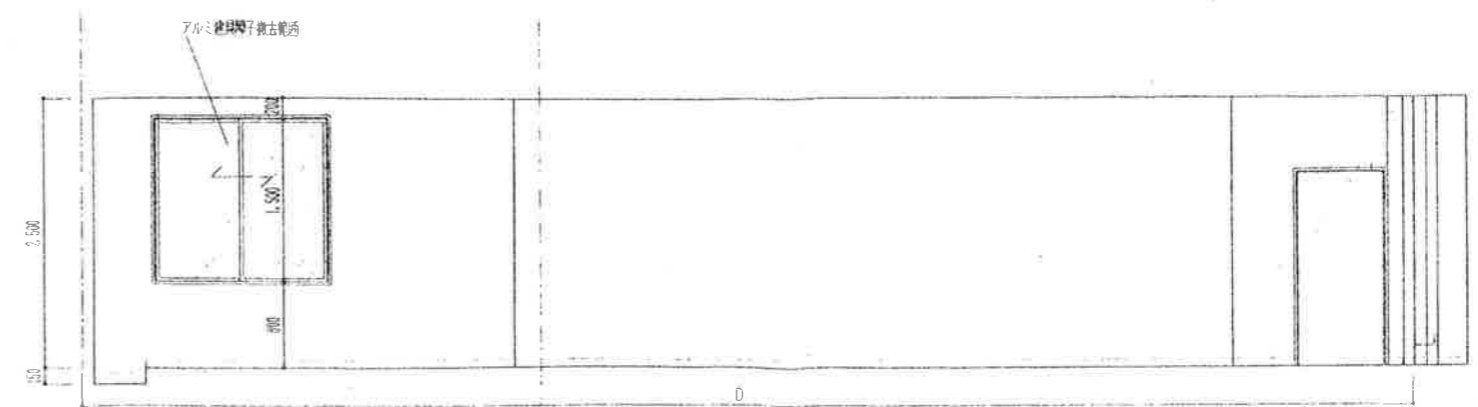
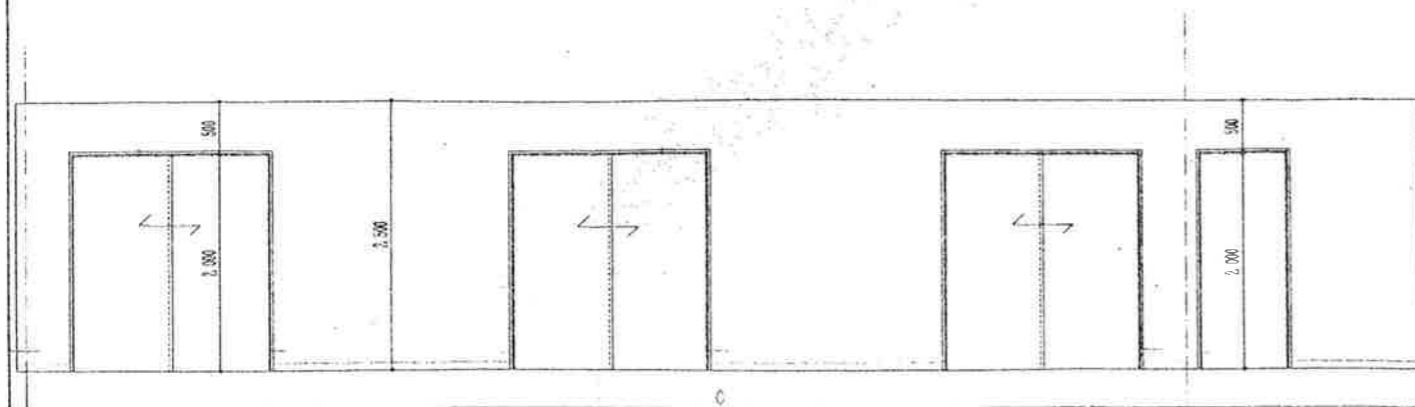
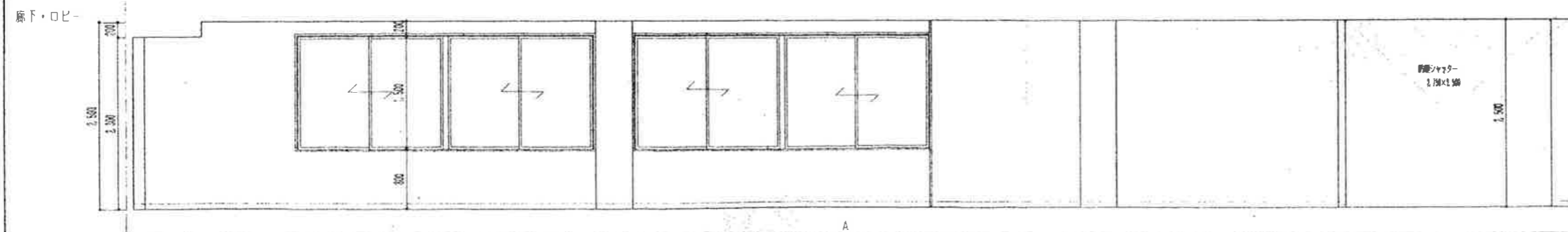
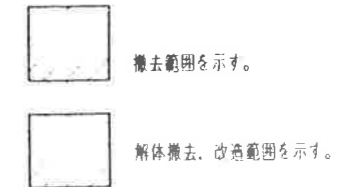
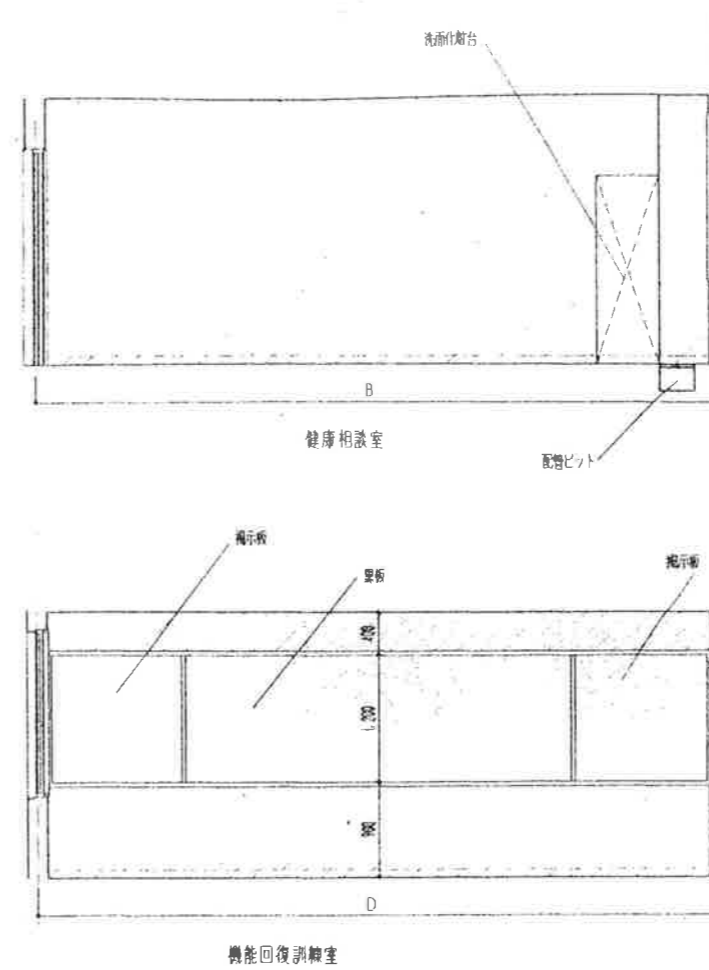
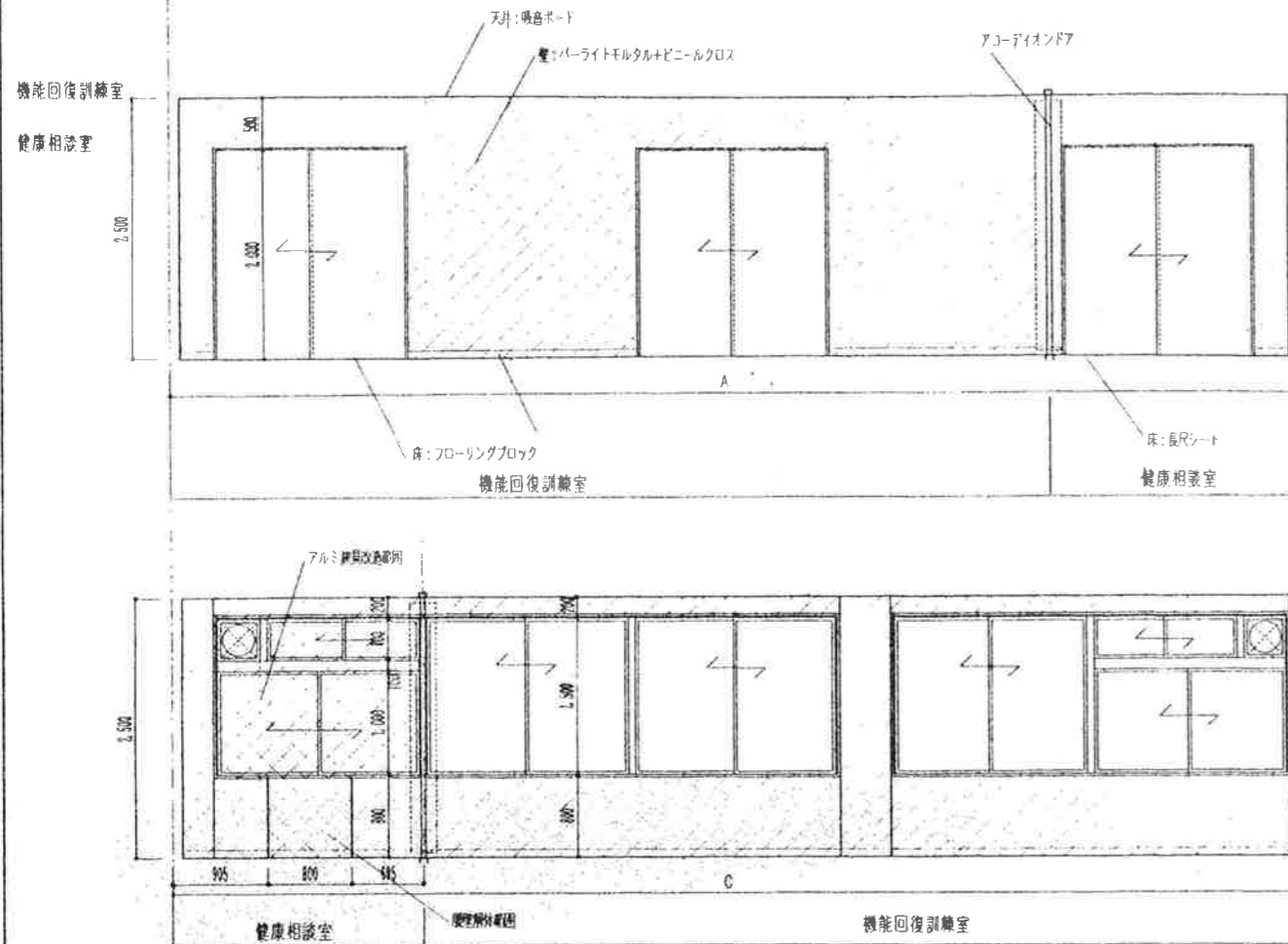
(現況)展開図:浴室,脱衣室,機械室

縮尺

1/50

図面番号

変 18



稲川建築設計事務所

〒526-0021 滋賀県長浜市八幡中山町1316-19

一級建築士事務所登録・ハ-1025

一級建築士登録 第85570 稲川洋一

TEL 0749-63-9095・FAX 63-5799

工事名称 びわ町老人福祉センター一部改修工事

設計年月日 H11.7

担当 稲川

図面名称

(現況)展開図・機能回復訓練室

縮尺

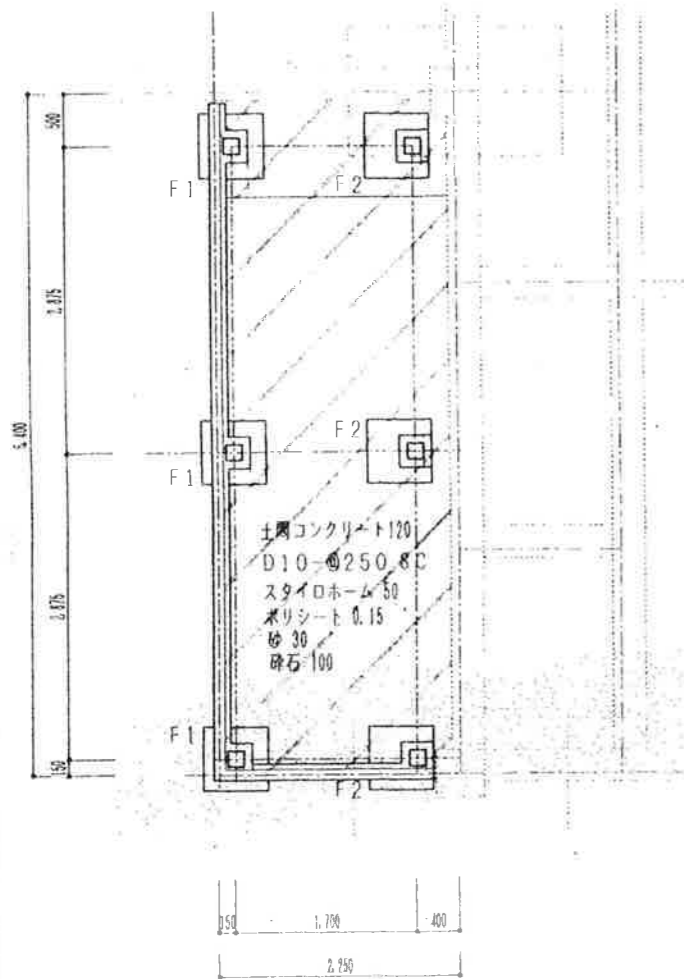
1/50

図面番号

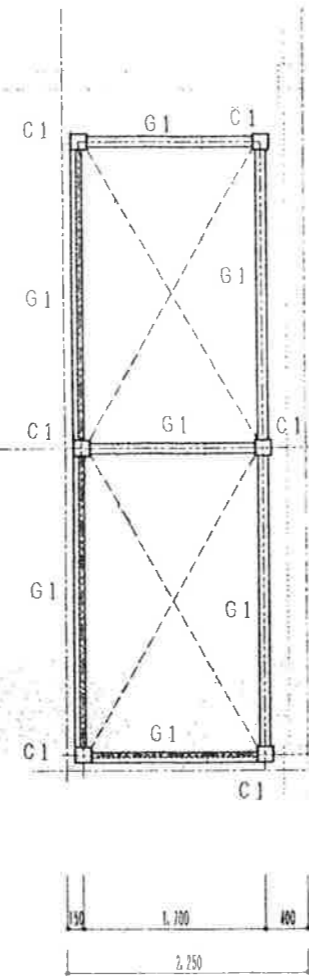
19

点線は既設を示す。

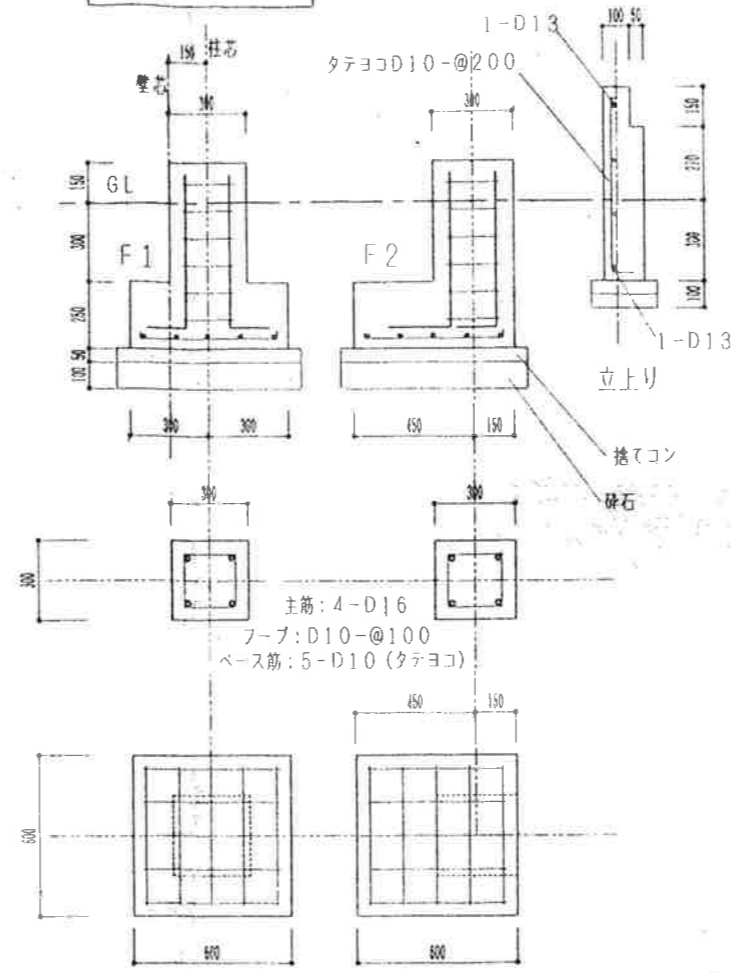
基礎伏図 1/50



小屋伏図 1/50



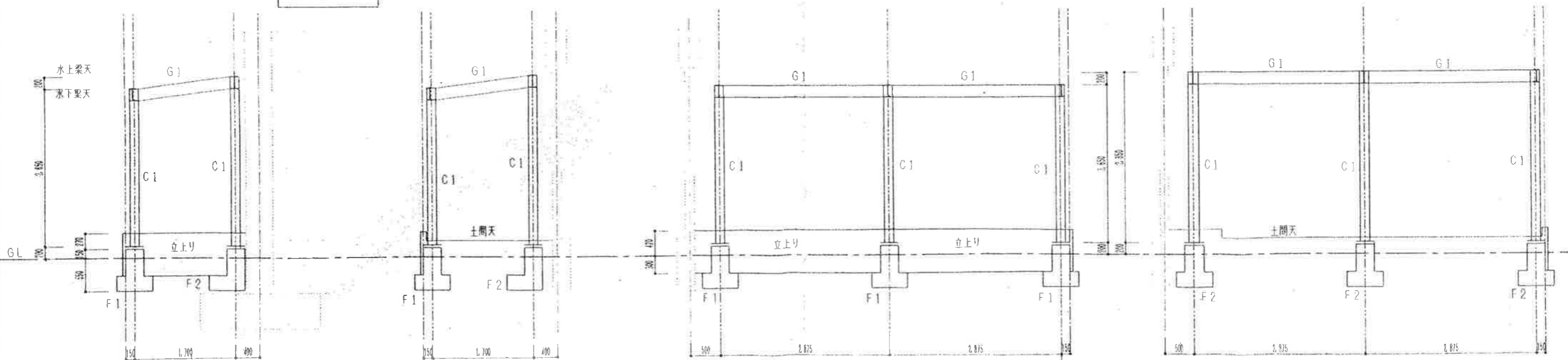
基礎詳細図 1/20



部 材 リ ス ト

記号	部 材	接 合 部 等
C1	□-150×150×4.5	BPL-12×300×300・AB0L1: 4-M19, L-600
G1	H-200×100×5.5×8	F: 2PL-9/4-M16, W: 2PL-6/4-M16
ブレース	M-16	PL-6/1-M16, ターンバックル
折版受	C-100×50×20×2.3	G1の上に落接止め
躯体コンクリート	210-18-20	
土間コンクリート	180-15-20	
鉄 筋	SD295A	

軸組図 1/50



稲川建築設計事務所

〒526-0021 滋賀県長浜市八幡中山町1316-19

一級建築士事務所登録・ハ-1025

一級建築士登録 第85670 稲川洋一

TEL 0749-63-9095・FAX 63-5799

工事名称

びわ町老人福祉センター一部改修工事

設計年月日

H11. 7

担当 稲川

図面名称

構 造 図

縮尺

1/50

1/20

図面番号

20

電気設備工事 特記仕様書

工	工事名称	工事				
	工事場所					
	工事期間・限	日 間 平成 年 月 日				
	工事概要説明					
概	適用 NO	工事項目	工 價	備 考		
	1	高(低)圧引込設備				
	2	受変電設備				
	3	電灯・動力幹線設備		○	既設分電盤より分岐し、分電盤を増設	
	4	電灯・コンセント設備		○	分電盤より二次側配管配線器具取付まで	
	5	動力設備		○	既設分電盤より分岐し、給電までとする。	
	6	配管設備		○	増設	
	7	電話設備				
	8	電気時計表示設備				
	9	通信・信号設備				
	10	テレビ共視機設備				
	11	自動火災報知設備		○	改修及び増設	
	12	ガス漏れ警報設備				
	13	防火戸自閉設備				
	14	避難設備				
	15	自家発電設備				
	16	機械警備設備				
要	別途工事					
	・工事区分表による。					
電	電気設備工事仕様書	1. 図面及び仕様書に記載されていない事項は、すべて、建設大臣官庁官庁営繕部監修電気設備工事共通仕様書(以下、「共通」という。)、同標準図の平成9年版による。				
	仕様書	2. 項目は、○印の付いたものを適用する。				
一	項目	特 記 事 項				
	適用項目	本工事が分発注の場合は以下の全項目を適用し、他工事に含まれる一括発注の場合は、項目番号2、3及び○印を付したものを適用する。				
	①施工基準	イ 本工事は、工事請負契約書及び同約款を遵守し、本特記仕様書、図面、4. 表及び共仕により完全に施工する。なお、上記相互間に相違のある場合の優先順位は記載の順序とする。 ロ 必要な関係諸官庁への申請手続き等は、全て請負人の負担とし、速やかに処理する。 ハ 本図は、工事の概要を示すものであるから、詳細位置等については監督員と打合の上、その指示に従い入念に施工する。 ニ その他関係諸法規に基づき完全に施工する。				
	②施工監理指針	建設大臣官庁官庁営繕部監修電気設備工事施工監理指針(平成9年版)に準ずる。				
	③施工監理チェックリスト	施工に際し、施工手引き書である電気設備工事施工監理チェックリスト(滋賀県土木部 建築課 平成 年度版)に従う。				
	④竣工図	竣工時に竣工図を作成し、3 部製本の上、原図共提出する。				
	⑤工事写真	区分	分類・規格	撮影枚数	部数(※1枚に付)	
	管 工 前	カラー・サービス	⑤ 10・20	1	状況により追加写真	
	工 事 中	カラー・サービス	⑤ 10・20	1	必要に応じ	
	完 成 時	カラー・サービス	⑤ 10・20	3		
定期提出	カラー・サービス	⑤ 6・10	2	月末報告用		
⑥技術管理	請負人は、建設業法で定める専任の技術者の任命を行い、現場に派遣し、技術管理に当ると共に建築主体工事、機械設備工事、その他関連工事についてその施工者と綿密な連絡をとり全工事に支障なきよう施工する。					
⑦機器材料	機器材料等は極力県内産品を選定することとし、製品等は特記されたものまたは同等品以上とする。ただし、同等品以上とする場合は監督員の承諾を要する。					
⑧検 査	請負人は完成検査前に関西電気保安協会等検査機関の検査を受け合格すること(測定記録書提出)					

項目	特 記 事 項	項目	特 記 事 項
⑨検査合格書等	各種検査を必要とするもの、責任施工のもの等は、各合格書または保証書及びその写し各一部を提出すること。なお、責任施工のものは、請負契約者、施工下請業者、材料製造所連名とする。	⑭産業廃棄物の処理等	請負人は、再生資源の利用の促進に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、建設副産物適正処理推進条例等の関係法令に準じ的確に処理することとし、事前に監督員に施工計画書を提出し、承諾を得ること。
⑩建築工事との取合い	コンクリート部分の梁・壁・床の貫通部補強及び仕上部分の軽鉄骨天井下地、同壁下地の開口部補強は建築工事とする。事前に施工図を作成し、監督員、建築工事業者承認の上とする。	15 発生材の処理	引渡を要するもの:
⑪下請業者の選定等	各種下請業者、製造所等県内で供給できるものについては、極力県内業者を選定する。	16 保 険 等	請負人は工事の内容に応じた火災保険、建設工事保険等を工事目的物に付するものとする。
⑫既存設備関係	施工に際し、既設内容、取合いをよく調査すると共に既存施設の担当者とは十分協議を行い、その機能を低下せしめてはならない。	17 監督員事務所	規模 1号 2号 3号 4号 5号 設けなし 備品 机、いす、書棚、黒板、製図板、ゴム長靴、雨がっぱ、保護帽、請負者加入電話の子機、衣類ロッカー、冷暖房機器、消火器等監督員の指示による。
⑬公害対策	工事着手前に付近の状況を調査し、公害対策は工事竣工まで調べる。	⑮安全対策	工事車両の出入については、危険防止に努めること。又、必要に応じて交通整理員を配置すると共に、近隣家屋に騒音、振動等公害発生のなきよう留意し、全般に支障なきよう万全の策を講ずること。又、施設運営についても、担当者とは協議を行い支障なきように努めること。
⑯労働安全衛生管理義務者	労働安全衛生法第30条第2項の統括安全衛生管理義務者には、(建築工事電気設備工事 機械設備工事)の請負人を指名する。	⑰統括安全衛生管理義務者	労働安全衛生法第30条第2項の統括安全衛生管理義務者には、(建築工事電気設備工事 機械設備工事)の請負人を指名する。
⑱別途工事との連絡協議	請負人は、工事別の業者間で互いに連絡をとり、定期的に協議会を行い、工事施工上の調整を図ること。また、工事区分の取合いについて図示あるも、施工時に必要に応じ協議を行い連絡を密にすること。	⑲シンナー等の保管管理	シンナー等については、工事現場に放置することなく、保管を厳重に行い盗難を防止すると共に、保管数量についても作業前、作業終了後の確認等確実な管理を行うものとする。
⑳フロアの回収等	冷暖房にフロンを使用している機器の撤去においては、メーカー等によりフロンガスを全量回収し、大気放出をしない処理を行うこと。また、施工に当っては特定フロンを使用した材料、工法を用いないこと。	㉑施工上の留意事項等	イ 電線管について、図示しない限り屋内露出配管はねじなし電線管(E管)、屋内いんべい配管は合成樹脂製可とう電線管(PF管)、屋外露出配管は鋼管電線管(CP管)、屋外埋設配管は波付硬質ポリエチレン管(FEP管)を使用する。なお、高圧配線の地中埋設配管については、ポリエチレンライニング電線管(PE管)とする。 ロ 図示しない限り配線器具ブレーキは新金属製またはステンレス製とする。 ハ スイッチで多数ある場合には監督員と協議し、ネームスイッチを使用する。 ニ 建物 EXPJ部分及び機器接続箇所を使用する可とう電線管は、ビニール被覆付とする。 ホ 照明器具は省エネ型(低消費ランプ、巻線鉄心材料を改良した低消費安定器)器具及び公共施設用照明器具とする。 ヘ 将来用予備空配管には、ビニール被覆鉄線(1.6mm)を入線し、名札を取付ける。 ト ブルボックスは工場製作品を使用する。 チ 図示しない限り露出配管は、全て塗装する。 (機械室、電気室内の塗装 要・否) (EPS、共同溝内の塗装 要・否) リ 露出配管を行う場合は、施工前に素地ごしえ(エッチングプライマー等)と下塗を行い、配管施工後に仕上塗装を行う。 ヌ 機器据付・設置については、「建築設備耐震設計・施工指針」に準ずる。 ル 当該工事において、既設配管・既設埋設配管があった場合は、監督員の指示により迂回等の工事を行い、軽微なものは本工事内とする。また、撤去工事は、特に既設配線の行先を調査確認の上、安全に処理する。
		機 材 名	製 造 者
		電線・ケーブル	JIS規格等適合品製造者
		電線管	
		同上附属品	
		ブルボックス	信陽 ニチア
		配分電盤	松下 東芝 日東 ニチア
		照明器具	東芝 NEC 松下 三菱
		配線器具	神保 東芝 松下
		放送機器	TOA 東芝 ビクター 松下
		自 火 報	ニッタン ノーミ ポーチキ 松下

稲川建築設計事務所

〒526-0021 滋賀県長浜市八幡山町1316-19

一級建築士事務所登録・ハ1025
一級建築士登録 第85570 稲川洋一
TEL 0749-63-9095・FAX 63-5799

工事名称

びわ湖老人福祉センター一部改修工事

設計年月日 H11. 7

担当 稲川

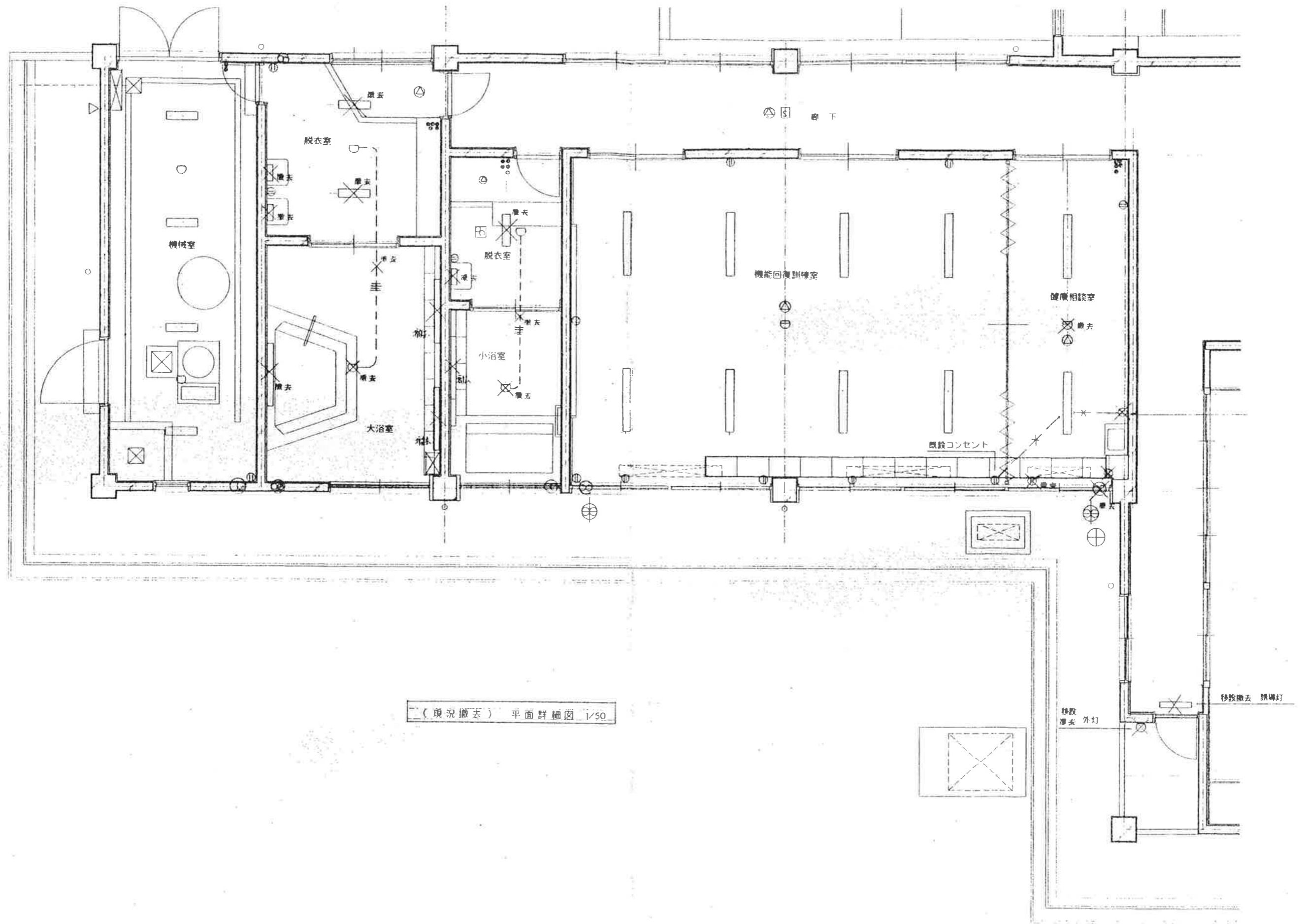
図面名称 (電気設備)

特記仕様書

縮尺

図面番号

E 1



稲川建築設計事務所

〒526-0021 滋賀県長浜市八幡中山町1316-19

一級建築士事務所登録・ハ-1025

一級建築士登録 第85510 稲川洋一

TEL 0749-63-9095・FAX 63-5799

工事名称

びわ町老人福祉センター一部改修工事

設計年月日

H11. 7

担当 稲川

図面名称 (電気設備)

(現況) 平面詳細図

縮尺

1/50







図面番号

E 2

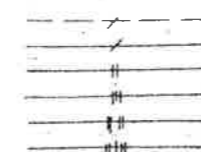
E-2

照明器具姿図

特記事項

A 直付灯	B 棚下灯	C 鏡照し
 <p>採用型番 松下FA42590P</p>	 <p>採用型番 松下HW2608WP</p>	 <p>採用型番 松下HW2607T</p>
A-42 F.L.40W×2灯	B-21 F.L.20W×1灯	C-21 F.L.20W×1灯
D 浴室灯	E 浴室灯	F 浴室灯
 <p>採用型番 松下HW975T</p>	 <p>採用型番 松下HW8964</p>	 <p>採用型番 松下LW86233</p>
D-31WP F.C.L.30W×1灯 防湿防雨型	E-41WP F.C.L.40W×1灯 防湿防雨型	F-40WP F.L.40W×1灯 防湿防雨型

1) 電灯コンセント設備



1V2.0×2 E1.6 (PF16) 床下
 1V2.0×2 E1.6 (PF16) インベイ
 1V1.6×2 E1.6 (PF16) インベイ
 1V1.6×3 E1.6 (PF16) インベイ
 1V1.6×4 E1.6 (PF22) インベイ
 1V1.6×5 E1.6 (PF22) インベイ



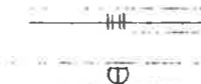
埋込コンセント (電磁コンロ用) 2P30A
 " 2P15A×2
 " (防水型) 2P15A×2 E付
 " 2P15A×1 E付
 埋込スイッチ " " " " 3N15A×1

2) 拡声設備



H1V1.2×3 (PF16) インベイ
 埋込型スピーカー (天井用) 3W
 ATT

3) 自動火災報知設備



AE1.2-4C (PF16) インベイ
 定温式スポット型熱感知器 1機 防水型

稲川建築設計事務所

〒526-0021 滋賀県長浜市八幡中山町1316-19

一級建築士事務所登録・ロ-1025
 一級建築士登録 第85570 稲川洋一
 TEL 0749-63-9095・FAX 63-5799

工事名称

びわ町老人福祉センター一部改修工事

設計年月日

H11.7

担当 稲川

図面名称

(電気設備)

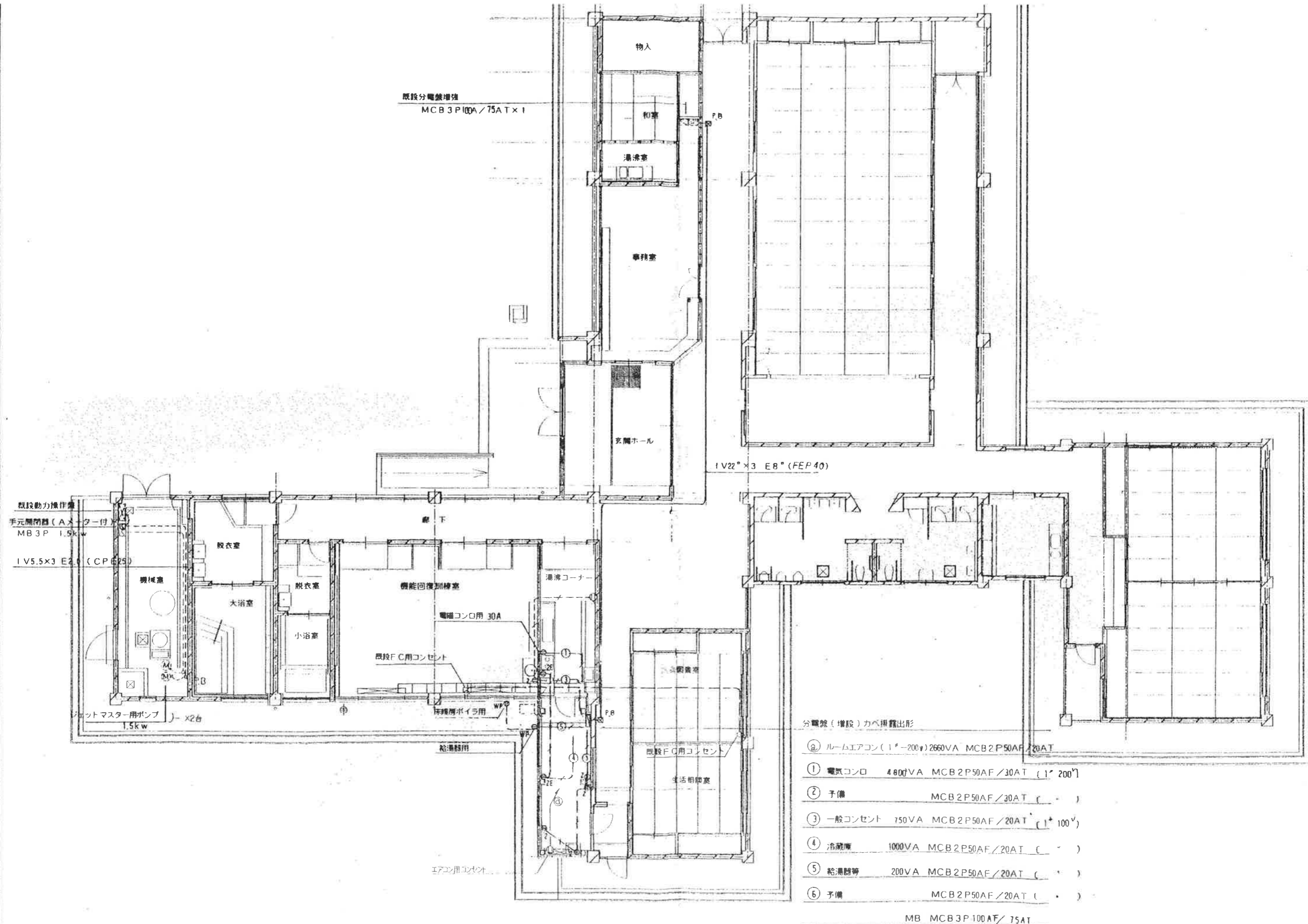
特記事項

器具姿図

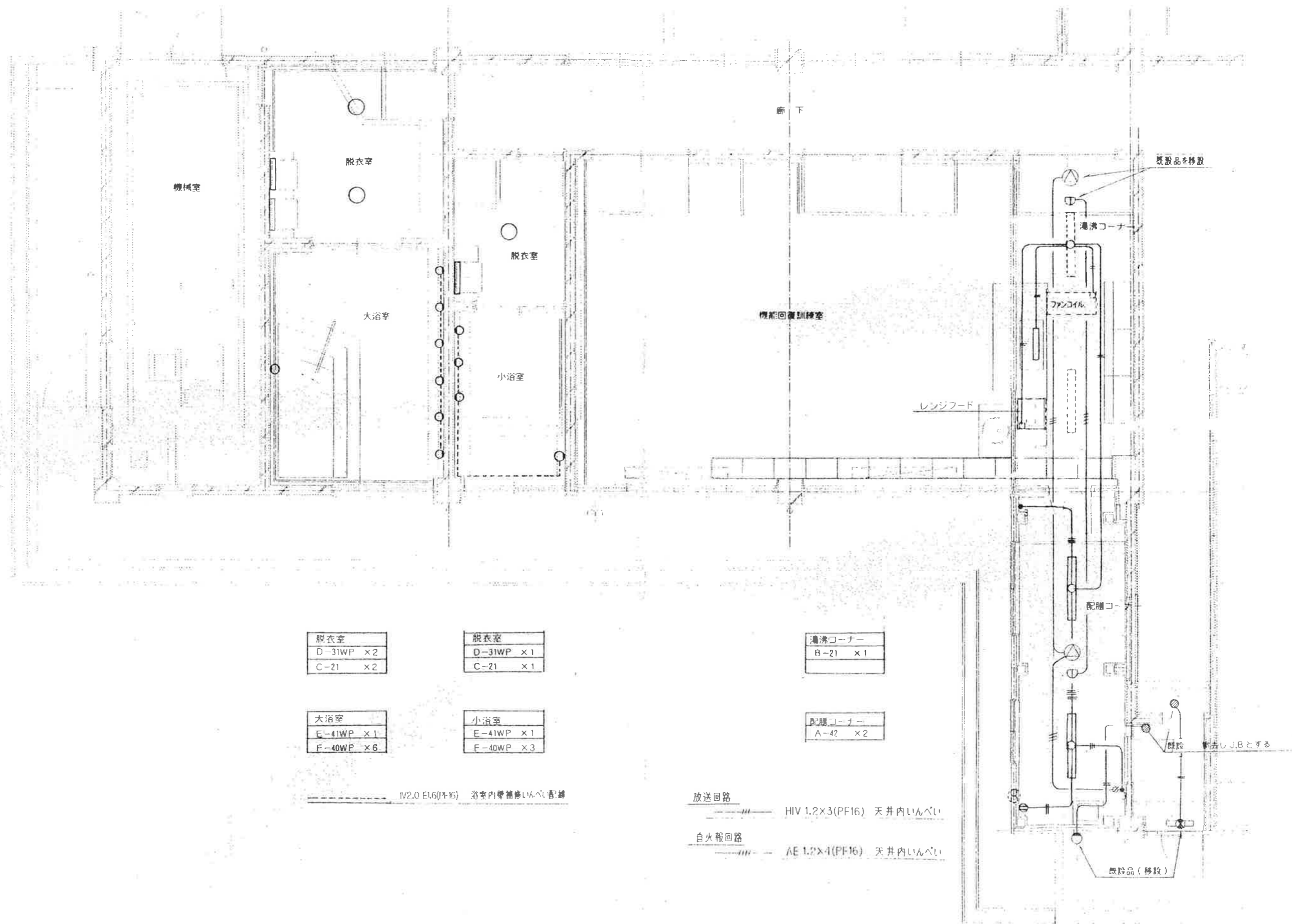
縮尺

図面番号

E 3



- 分電盤 (増設) カベ掛露出形
- ② ルームエアコン (1' - 200φ) 2660VA MCB 2P 50AF / 20AT
 - ① 電気コンロ 4800VA MCB 2P 50AF / 30AT (1' 200φ)
 - ② 予備 MCB 2P 50AF / 30AT ()
 - ③ 一般コンセント 750VA MCB 2P 50AF / 20AT (1' 100φ)
 - ④ 冷蔵庫 1000VA MCB 2P 50AF / 20AT ()
 - ⑤ 給湯器等 200VA MCB 2P 50AF / 20AT ()
 - ⑥ 予備 MCB 2P 50AF / 20AT ()
- MB MCB 3P 100AF / 75AT



脱衣室
D-31WP × 2
C-21 × 2

脱衣室
D-31WP × 1
C-21 × 1

湯沸コーナー
B-21 × 1

大浴室
E-41WP × 1
F-40WP × 6

小浴室
E-41WP × 1
F-40WP × 3

配膳コーナー
A-42 × 2

IV2.0 E16(PF16) 浴室内壁補修いんべい配線

放送回路
HIV 1.2×3(PF16) 天井内いんべい

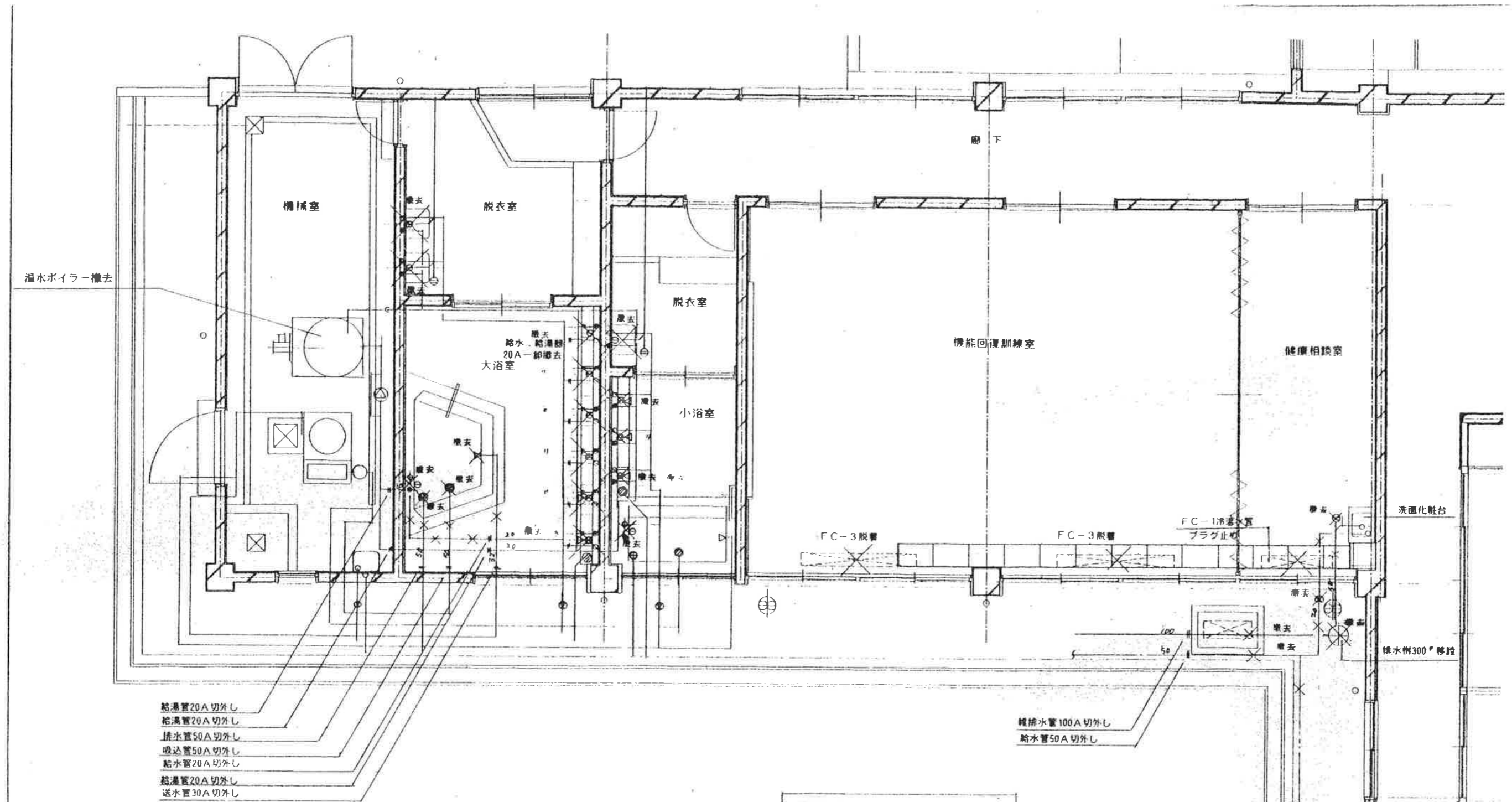
自火報回路
AE 1.2×4(PF16) 天井内いんべい

機械設備工事 特記仕様書						
工 事 名 称	工 事					
	工 事 場 所					
	工 事 期 間 ・ 限					
	工 事 概 要 説 明					
※ 該当工事には適用欄に○印を附す。						
適用	NO	工 事 種 目	工 種	備 考		
○	1	受 水 設 備				
○	2	給 水 設 備			増設部の迂回やり替え含む	
○	3	排水通気設備			増設部のやり替え含む	
○	4	衛生器具設備			浴室等の器具取替え含む	
	5	ガス設備				
	6	消火設備				
○	7	給湯設備			浴室内一部やり替え含む	
	8	し尿浄化槽設備				
○	9	換気設備				
○	10	排煙設備				
○	11	暖房設備			床暖房	
	12	冷房設備				
○	13	空気調和設備			ルームエアコン増設	
○	14	通風循環設備			オーバホール	
○	15	ジェットマスター設備			機器、詰り取り及び配管工事すべてとし 調整までとする	
別途工事						
・ 工事区分表による。						
機械設備工事仕様書	1. 図面及び仕様書に記載されていない事項は、すべて、建設大臣官庁官庁営繕部監修機械設備工事共通仕様書(以下、「共仕」という。)、同標準図の平成9年版による。 2. 項目は、○印の付いたものを適用する。					
一 般 要 求	項 目	特 記 事 項				
	適用項目	本工事が分発発注の場合は以下の全項目を適用し、他工事に含まれる一括発注の場合は、項目番号2、3及び○印を付したものを適用する。				
	①施工基準	イ 本工事は、工事請負契約書及び同約款を遵守し、本特記仕様書、図面、3. 票及び共仕により完全に施工する。なお、上記相互間に相違のある場合の優先順位は記載の順序とする。 ロ 必要な関係諸官庁への申請手続き等は、全て請負人の負担とする。 ハ 本図は、工事の大要を示すものであるから、詳細位置等については監督職員と打合の上、その指示に従い施工する。 ニ その他関係法規に基づき完全に施工する。				
	②施工監視指針	建設大臣官庁官庁営繕部監修機械設備工事施工監視指針(平成9年版)に準ずる。				
二 般 要 求	3 施工監視チェックリスト	施工に際し、施工手引き書である機械設備工事施工監視チェックリスト(滋賀県土木部 建築課 平成9年度版)に従う。				
	④竣工図	竣工時に竣工図を作成し、3. 部焼付け製本の上、原図共提出する。				
	⑤工事写真	区 分	分類・規格	撮影枚数	部数(ナガ1枚に付)	備 考
	着工前	カラー・サービス	⑥-10・20	1		状況によりつなぎ写真
三 般 要 求	工事中	カラー・サービス		1		必要に応じ
	完成時	カラー・サービス	⑥-10・20	3		
	定期提出	カラー・サービス	③-6・10	2		月末報告用
	完成写真の撮影場所は監督職員の指示による。工事写真は全て工事写真帳に貼付提出する。写真撮影は、建設大臣官庁官庁営繕部監修「工事写真の撮り方」に準ずる。					
⑥技術管理	請負人は、建設業法で定める専任の技師者の任命を行い、現場に派遣し、技術管理に当たると共に建築主体工事、電気設備工事、その他関連工事についてその施工者と綿密な連絡をとり全工事に支障なきよう施工する。					
⑦技能士	適用工事種別 ・ 配管施工：Ⅰ級 ・ 熱絶縁施工：Ⅰ級 ・ 冷凍・空気調和機施工：Ⅰ級 ・ 建築板金施工					

項 目	特 記 事 項	種 目	項 目	特 記 事 項
⑧機器材料等	機器材料等は極力県内産品を選定することとし、製品等は特記されたものまたは同等品以上とする。ただし、同等品以上とする場合は監督職員の承諾を要する。	使用材料製造者指定	配管材料	給水管 屋外埋設 VW 屋内埋設 SGP-VD 屋内一般 SGP-VA
⑨検査合格書等	各種検査を必要とするもの、責任施工のもの等は、各合格書または保証書及びその写し各一部を提出すること。なお、責任施工のものは、請負契約者、施工下請業者、材料製造所連名書とする。		排水、通気管	屋外埋設 VU 屋内埋設 VP(一般) 屋内一般 VP(一般)
⑩建築工事との取合い	コンクリート部分の梁・壁・床の貫通部補強及び仕上部分の軽鉄鉄骨天井下地、同壁下地の開口部補強は建築工事とするも、事前に施工図を作成し、監督職員、建築工事業者承認の上とする。		給湯管	被覆銅管(M)
⑪下請業者の選定等	各種下請業者、製造所等県内で供給できるものについては、極力県内業者を選定する。		冷媒管	冷媒用被覆銅管(L)
⑫既存設備関係	施工に際し、既設内容、取合いをよく調査すると共に既存施設の担当者とは十分協議を行い、その機能を低下せしめてはならない。		ドレン管	VP(一般)
⑬公害対策	工事着手前に付近の状況を調査し、公害対策は工事竣工まで行うこと。		浴槽関係配管	VW及びVP(一般)
⑭産業廃棄物の処理等	請負人は、再生資源の利用の促進に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、建設副産物適正処理推進条例等の関係法令に準じて適切に処理することとし、事前に監督職員に施工計画書を提出し、承諾を得ること。		防露・保温	共仕による。(但し屋外露出部はステンレスラッキング仕上とする。)
15 発生材の処理	引渡を要するもの：			
16 保 険 等	請負人は工事の内容に応じた火災保険、建設工事保険等を工事目的物に付するものとする。			
17 監督職員事務所	規模 ・ 1号 ・ 2号 ・ 3号 ・ 4号 ・ 5号 ・ 設けない 備品 机、椅子、書棚、黒板、製図板、ゴム長靴、雨がっぱ、保護帽、請負者加入電話の子機、衣類ロッカー、冷暖房機器、消火器等監督職員の指示による。			
⑮安全対策	工事車両の出入については、危険防止に努めること。又、必要に応じて交通整理員を配置すると共に、近隣家屋に騒音、振動等公害発生のおそれがある場合は、全般に支障なきよう万全の策を講ずること。又、施設運営についても、担当者と協議を行い支障なきように努めること。			
⑯統括安全衛生管理義務者	労働安全衛生法第30条第2項の統括安全衛生管理義務者には、(建築工事電気設備工事 機械設備工事) の請負人を指名する。			
⑰別途工事との連絡協議	請負人は、工事別の業者間で互いに連絡をとり、定期的に協議会を行い、工事施工上の調整を図ること。また、工事区分の取合いについて図示あるも、施工時に必要に応じ協議を行い連絡を密にすること。			
⑱シンナー等の保管管理	シンナー等については、工事現場に放置することなく、保管を厳重に行い盗難を防止すると共に、保管数量についても作業前、作業終了後の確認等確実な管理を行うものとする。			
⑳FODの回収等	冷媒にフロンを使用している機器の撤去においては、メーカー等によりフロンを全量回収し、大気放出をしない処理を行うこと。また、施工に当っては特定フロンを使用した材料、工法を用いないこと。			
㉑施工上の留意事項等	イ 液化石油ガス設備工事を施工するものは、特定液化石油ガス設備工事事業者であること。 ロ 液化石油ガス設備工事の作業に従事する者は、液化石油ガス設備士であること。 ハ 液化石油ガスの各種検査は、供給者または保安機関の検査を受け合格すること。(記録紙および検査写真を提出すること)。 ニ 給水配管の接合剤は、土木用の接合剤とする(継手指定品を除く)。 ホ 地中埋設の鋼管類は防食塗装を行う。また、コンクリート貫通箇所はプラスチックテープを巻きモルタル埋めする。 ヘ 建物内埋設配管は全てスラブより吊るものとし、その要領は共仕の管内配管の支持要領に準ずる。 ト 暖房給湯設備における試運転用油量は、オイルストレージタンクの1/3以上とする。 チ 空気調和設備における仕切弁については、100A以上はバタフライ弁(JIS10K)とする。 リ 排水桝、汚水桝、浄化槽と硬質塩化ビニル管の接続部は砂付き加工の工場製品を使用し、漏水防止を図る。 ヌ 機械設備工事内で電気設備を含む場合には、別途電気設備工事に全て準ずる。 ル 機器の据付、配管支持については、「建築設備耐震設計施工指針」を参考とする。 ロ 風量調整ダンパー、防排煙ダンパー類は、全て工場製作品とし、(財)日本建築センターの防災認定マークを貼付されたものとする。 ワ 配管には空気だまりの無いよう施工し、図示以外で施工必要箇所には自動空気抜き弁を取り付ける。 カ 保温工事については、滋賀県保温保存事業協同組合員等県内業者とする。 コ 当該工事において、既設配管、既設埋設配管があった場合は監督職員の指示により、迂回等の工事を行い、軽微なものは木工事内とする。また、撤去工事は特に既設配管の行先を確認の上、安全に処理する。			

機 材 名	製 造 者
配管類	JIS規格等適合品製造者
排水金物類	小島 ダイドレ 長谷川 橋島
衛生機器類	INAX TOTO
ボイラー	愛知電機
瞬間湯沸器	ノーリツ
ルームエアコン	パロマ INAX TOTO
ファンコイルユニット	ダイキン 三菱電機 東芝 サンヨー
通風機	ダイキン 三菱電機 東芝 サンヨー 新聖
ジェットマスター	理水化学 成 研

器 具 表									
名 称	品 番	数 量	仕 様 ・ 付 属 品	備 考	記 号	名 称	数 量	仕 様 ・ 付 属 品	備 考
(湯沸コーナー)						(機械室)			
流しセット		1	(建築工事)			防虫網	1		
混合水栓	TKG-30UX	1	シングルレバー		B-1	給湯ボイラー	1	(株)タクマ KSAN-160WL 出力 180,000Kcal/h 灯油(3φ-200V)	
(配 膳 室)									
洗面化粧台		1	(建築工事)						
石油小型給湯機	RPH40K	1	屋外据置型(給湯能力:46.5KW)台所リモコン及びケーブル共		FW-1	濾過機	1	(既設オーバーホール及び濾材、ポンプ取替)理水化学 RS-BS1	
オイルタンク		1	(床暖房設備工事に含む)	コンクリート基礎(本工事)				濾過能力 10m3/h 循環ポンプ 40A×10m3/h×0.75kw(3φ-200V)	
(機能回復訓練室)		1			PJ-1	ジェットポンプ	2	自吸タービンポンプ 40A×1.5kw(3φ-200V)	コンクリート基礎
洗面器	L525C	1	シングルレバー混合栓(TLP31UX)、セット金具一式(STラップ)					ヘアーキャッチャー(アクリル製)共	(本工事)
同上カウンター	MQ90	1	マーブルライト(1000L)キャビネット(フリーサイズ扉キット)連立化粧棚付き						
同上化粧鏡	MMA1	1	1000L×1000H(一般タイプ)		FC-1	ファンコイルユニット	1	床置型 冷房能力 2,900Kcal/h 暖房能力 3,400Kcal/h (1φ-100V)	
						(既設撤去)			
(小浴室及び脱衣室)					FC-3	ファンコイルユニット	2	床置型 冷房能力 5,990Kcal/h 暖房能力 6,860Kcal/h (1φ-100V)	
吐出混合水栓	TGB51AAN	1				(既設脱着)			
シャワーバスセット	TMJ40GQX	3			FC-4	ファンコイルユニット	1	天井埋込カセット型 冷房能力 2,400Kcal/h 暖房能力 3,900Kcal/h	
同上化粧鏡	JS119FR5	3	耐食			(新設)		(1φ-100V) 定流量弁共	
洗面器	L331R	1	シングルレバー混合栓(TLF30UX)、セット金具一式(PTラップ)						
同上カウンター	ML10	1	マーブルライト(1050L)、連立化粧棚付き		RAC-1	ルームエアコン	1	空冷ヒートポンプ(かべ掛型) (1φ-200V)	
同上化粧鏡	MMA4	1	1050L×1000H(一般タイプ)					冷房能力:5.0kw 暖房能力:6.7kw	
								屋外機 :圧縮式 1500w 送風機 62w	コンクリート基礎
排水口	SNA	1	50A					屋内機 :送風機 37w	(本工事)
濾過吐出口	D-V	1	32A						
濾過吸込口	D-V	1	50A		VF-1	換気扇	1	スタンダードタイプ(ひきひも付)	
ジェットノズル		2	2連式					200φ×600m3/h×20w (1φ-100V)	
同上吸込口	D-V	1	40A					木枠、SUSウエザークカバー共	
通気口									
(大浴室及び脱衣室)									
吐出混合水栓	TGB51AAN	1							
シャワーバスセット	TMJ40GQX	6							
同上化粧鏡	JS119FR5	6	耐食						
洗面器	L331R	2	シングルレバー混合栓(TLF30UX)、セット金具一式(PTラップ)						
同上カウンター	ML10	1	マーブルライト(1050L)、連立化粧棚付き						
同上化粧鏡	MMA4	1	1050L×1000H(一般タイプ)						
排水口	SNA	1	50A						
濾過吐出口	D-V	1	32A						
濾過吸込口	D-V	1	50A						
ジェットノズル		2	2連式						
同上吸込口	D-V	1	40A						



(現況撤去) 平面詳細図 1/50

撤去リスト	脱衣室	洗面器 L 221	× 2 組	脱衣室	洗面器 L 221	× 1 組
		化粧鏡	× 2 組		化粧鏡	× 1 組
	大浴室	化粧鏡	× 2 組	小浴室	化粧鏡	× 1 組
		湯屋カラン	× 8 ケ		シャワーバスセット TGB51AA	× 3 ケ
		シャワーバスセット TGB51AA	× 2 ケ		バスセット TBB15Z	× 1 ケ
		バスセット TBB15Z	× 1 ケ		化粧鏡 TS119AS3	× 3 ケ
		化粧鏡 TS119AS3	× 6 ケ		排水共栓	× 1 ケ
		排水共栓	× 1 ケ		吸水金物	× 1 ケ
		吸水金物	× 1 ケ		送水金物	× 1 ケ
		送水金物	× 1 ケ			
	機械室	温水ボイラー撤去	160000Kcal/h			

